

■ シーン 1

(状況…放課後の屋上にいる三人)

(SE: ドアが開いて閉じる音)

(SE: 運動部が活動する音、野球部とか? FI)

(SE: 吹奏楽部が楽器を鳴らす音)

(位置…理音右・愛衣凛・左 普)

A やっ……来てくれたんだね、オタク君。

B オタク君、きちゃったねえ、あははっ!

A やっぱ、めっちゃ緊張するんだけど……。

B もーりおってばテンパりすぎい。

A だ、だって……そりゃこういうの初めてだし……。

B そだねー男子に呼び出されるのは多いけど、呼び出すのはね。

A すううはああ……ああ、緊張する……。

(SE: 運動部が活動する音、サッカー部とか?)

B あ、ごめんごめん、オタク君! 置いてけぼりにしちゃって!

A 急にごめん、呼び出しちゃって。

A いやあ……その、ちよつと話があってさあ……。

B うんうんあいらたちのお話、聞いてくれる?

(状況…顔を見合わせる理音と愛衣凛)

A で、どっちから言う愛衣凛。

B ええ、りおから言わないのお? 呼び出そうって言ったのりおじゃん?

A そ、それは……まあ私が言っただけさあ……。

A えーどうしよつかあ、ねえねえ、あははっ。

A なんならふたり同時に言う……とか……?

B いいね、それっ、あいらさんせい。

A それじゃ、ふたりで同時に……。

(SE: 吹奏楽部が楽器を鳴らす音)

A ごめんごめん、オタク君、待たせちゃって。

B あのねえ、あいりたち、オタク君にお願いあるんだあ。
A 愛衣凜、いくよ……。

B うん、りお……せーの。

(演技…以下、同時に言う感じ。調整必要)

A オタク君が好きです♡ 私と付き合ってください♡

B オタク君が好きです♡ あいりと付き合ってください♡

A ……あーもうめっちゃ緊張したあ……心臓出そう……。

B オタク君、ぼーんってなってるし、可愛い♡♡

A ちよっと愛衣凜ってば、いい雰囲気が台無し……。

B ええっ、そんなことないってば！ むしろりおが緊張しすぎだって！

A あーごめんごめん、だって初めてだからさあ……。

B あ、言っておくけど、あいりたち、マジでオタク君のこと好きなんだからね？

(SE: ゃわやわする音とか?)

A 私とは幼馴染だったじゃん？ そんで昔からずっと傍にいて、ずーっと好きだったんだから。

A オタク君がいなきゃ、アニメも見ないし、ラノベも読まない、そもそもってASMRとかも聞かなかったよ！

A 自分のせいで私もオタク趣味になったの、もっと自覚したほうがいい……！

(SE: ロッカルにべしべし叩く音)

B あははっ、りおって恥ずかしがっちゃって♪

B そういうのなんだっけ、えーっと……ツン、デレって言うんだっけ？

A 違う！ ツンデレってのはねえ、もっとトゲトゲしい中に、フツと柔らかな優しさが入ってくるような、なんというか黄金比ってのがあって……。

(SE: カラスが鳴く音)

B あー……あいり、そういう話興味ない♡

B オタク君、オタク君、あいりはねえ、オタク君の何気ない細かなところが好きなんだあ♡

B ほら、ネトゲやっているとときとかさ、めっちゃ優しいじゃん？
B あいりが外しちゃったときとかフォローすっごいしてくれるし、ミスっても全然怒らないしい。
B それに、終わったあとも、めっちゃ褒めてくれるし、そんなところだーれも見ないってプレイも見えてくれる。
B あいりしかわからないところもわかってくれてて、そういうとこ、めっちゃ好き♡
A 私とあいり、どっちも同じ人好きになってて……なんか受ける。
B ホントホント、親友同士なのに好きな人一緒なっちゃうなんてねえ。
A ほんとなら取り合うところなだけ……。
B あいりとりおは、すんばらしいアイデアを考えたのでしたあー！
B にっしし！ 聞いて驚くなよお、オタク君！
B なんとなんと！

（演技…以下、同時に言う感じ。ワード的に難しそうなので要検討）

A 私たちでオタク君をシェアリングしようとおもいまーす！
B あいりたちでオタク君をシェアリングしようとおもいまーす！
A そりゃ驚くよねえ、オタク君なら……。
B いやあ、画期的なアイデアだよね、これ！
A 寝ないで愛衣凜が考えたって言い出したときは私も驚いたけど。
B おかげでお肌荒れちゃったよお、もー。
A えっとね、オタク君と付き合いたいけど、愛衣凜とは喧嘩したくないし。
B どっちとも振られてぴえーんってなりたくない、だから、逆に考えたんだよね。
A ふたりでオタク君と付き合いえば、いいんじゃない？……てね。
B ほんっとこれ考えたとき、天才って思っちゃったもん！
A ええ……モラルも倫理もないよ、これえ……。
B そういうの気にしないのーあーしは！
B そういうことで、オタク君、あいりたちと恋人になって♡
A そりゃ、嫌なら……まあ、諦める……いや、無理無理諦めるなんて無理！
B でもでも、あいりたちとずーっと遊んでくれてたし、悪い気はしないでしょお？
A ええ、マジで言ってるそれ……愛衣凜は自信家だねえ。
B んー？ あいりい、勝てない勝負はしないよお？
A ううう……私にもこの自信があれば……。
B ま、とにかく、オタク君がノーじゃなきゃ、二人同時にお付き合いってことで！
A 私たちと……付き合ってくれる？

(SE:チャイム音)

A あ、やば、下校時間じゃん。

B そだね、それじゃオタク君、答え早く聞かせてよお♡

A そ、そうだし、オタク君、こういうときこそビシッとね！

B うんうん、あいは期待してるよ、オタク君のかつこいいところ。

A 私もね……！

B で、付き合ったらあ……あいがオタク君とイチヤイチヤしたいとき、先にスケジュー
ル抑えていい？

A まあ、最初に決めたことだし……基本的には、夜を優先的に愛衣凜に譲ってあげる。

B やったーりおってばやつさしー！

A あ、でも、イレギュラーでオタク君呼びたいときはちゃんと連絡してね？

B そうだねえ、オングでもドタキャンとかクソムーブだし……。

A 一週間前とは言わなくても、ちゃんと一日前には連絡とりあお。

B いいねーそれでいいこ！

A おっけーそれで決まりね！

B それじゃオタク君、そういうことだから……。

(SE:抱き着く音)

A なあに、逃げようとしてるのお？

B あいりたちが逃がすわけないじゃんっ！

(位置:理音右・愛衣凜左 密着)

A オタクくん……私から離れちゃ、いや。

B そうだよお……三人でイチヤイチヤ、しちやおーよ？

A そうそう、二人で、こういうことも……んはあっ……。

B んれちゅ……んふふふ、オタク君の耳にキスしちやおーっと。

A んちゅ、ちゅれる、んちゅちゅ……。

B んちゅぶ、ちゅるれる……あいらたちの舌、気持ちいいー？

A んふふ、こういうのも付き合えば、し放題。

B あいらたちと、イチヤイチヤチュツチュ、しちやおー？

A んちゅれる、んちゅ、れるれる……。

B んちゅば、ちゅぶ、ちゅれぶぶ……。

(SE: チャイム音)

(位置: 理音右・愛衣凜左 普)

A んはぁ……さ、オタク君。

B 三人で、一緒にかーえろ？

(SE: 歩く音 FO)

(演技: アイキヤッチの台詞)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 2

(状況…部屋で朝立ち W フェラをされている)

(演技…指定位置まで舐めながら喋る)

(SE: 朝、鳥がなくちゅんちゅん音 E1)

(位置…理音右・愛衣凛左 普)

A んん……んちゅ……れる……んちゅば……。

B んふふ、オタク君の、朝から元氣だあ……んちゅれる……。

A ちよ、愛衣凛ってば舐めすぎ……んちゅ、二人で一緒につて言ったじゃん。

B んふふふりおってば、独占欲強すぎい。

B あーしは別に独り占めしたっていいんだよ？

A もお……意地悪う……ん、んちゅ、ちゅれるれる……。

A 私だつて、んっ、んちゅ……オタク君、舐めたい……。

B んふふ、りお可愛い♡

A もお……んちゅ、れるれる……ん……オタク君……起きてる？

B あ、やつほーんちゅぷれる、おはよー♡

A 起きてるなら言つてよお……んちゅ……れろれろ……。

B んふふどーお、オタク君……お目覚めのダブルフェラ♡

A 愛衣凛がやろうつて言うから、私からじゃないからねっ……！

B ええっ？ でもりおってば乗り気だったじゃーん？

B オタク君の合い鍵だつてご丁寧に持ってたわけだし。

A それは、その、両親になにかあったとき世話してほしって言われたから……。

B とーか言っちゃって、めっちゃ乗り気だったじゃん♡

B 鼻歌混じりに上機嫌で歩いてたのにいー？

A も、もお……愛衣凛ー！

B にししし……で、どうよ、オタク君……。

B あいりたちにおちんぼ、朝からいじられるの♡

A 朝にこうなるのは知ってたけど……ちよつと元氣すぎない……？

A もしかして、オタク君、昨日ヌイてないとか？

B あはは、毎日シコつてると思ったけど、そういうのじゃないんだあ♡

(演技…舐めながら演技ここまで)

(状況…フェラから手コキ)

A ああっ、愛衣凜、抜け駆けズルいっ！
B ええっ！いいじゃーん、空いてるわけだし。
B オタク君のちんぽ、今はあირりがいじるのお……ほおら、しこしこ。
A もお……わ、私だってしたい……オタク君の……おちんちん……。
B りおってば素直じゃないなあ……ほおら、一緒にシコシコしよ？
A うん……する……シコシコする……んっ……。

(SE: シロシロする音)

A はあはあ……朝からこんなおつきくして、どういう夢見てたの……んんっ……。
B そりゃあ、あირりたちとのえっちな妄想に決まってんじゃーん♡
A エッチなっ……そういうの、いっつも妄想してたの……？
A 私たちを……オナネタに使って……ごくっ……。
B あは、りお興奮してるーやーだーむっつりースケべー♡
A ち、違うもんっ……そういうんじゃなくてえ……ああ、もうっ……！
B あはは、可愛いなあ……もちろん、オタク君も……ね？

(SE: クチュクチュ音)

B ほおらもうこここんなパンパンになって、濡れてる……。
B ね、聞こえる？ くちゅくちゅーって泣いちゃってるよ？

(SE: ぴちゃぴちゃ音)

A 舐めてるときも思ったけど……これが先走りなんだ……。
B あირりも生でみるの初めて♡
A なんかおしっこみたいに出てるね……ぴゅっぴゅって……。
B 出てるのはおしっこじゃなくて、えっちなおつゆだけだね♪
B ほんっと、オタク君のおちんぽ、ビンビンで元気だねえ……しこしこしこ♡
A も、もお、愛衣凜ばつかずるいっ、私も……しこしこしこ……。
B えへへ、気持ち良さそ……オタク君、ちんぽびくびく♪
A う、うん、ほんと気持ち良さそう……先走りずっと出てる……。
B んふふふ……このままずーっとおてでいじっちゃおっかなあ……。
B それで、寸止めしちゃうの……オタク君、泣いちゃうかな？
A そ、それは……出せなくて辛くなるんじゃないの……？
B 泣きそうなオタク君の顔、可愛いと思わない？

A そ、それは……。

B あはは、リオも乗り気じゃーん♡

A そ、そんなことない……もん……。

A そもそも辛そうならヌイてあげないといけないじゃん！

B 真面目エ……流石はいいんちょ、だねえ……。

B さあてと……もうおちんぼびしよびしよだし……そろそろ舐め舐め再開しよっか♡

A う、うん……いっぱい舐めるね……？

（状況…フェラ再開）

（演技…舐めながら喋る）

B はい、じゃありお、先っぽ舐めて？ あいりは下舐めるから。

A う、うん……それじゃ……んちゅ……れろ……。

B んふふ……りおってばたどとし……んれえ……ろれろ……。

A んちゅ……だ、だって、こんなの初めてだし……。

B でも、だーいすきなオタク君のためなら、舐めちゃうもんね、おちんぼ♡

A う、ううっ、そ、それはあ……まあ……そうだけどお……。

B んふふ……朝、部屋に来て寝てるとき、ずーっとイヤホンからエッチな音漏れててさ。

B オタク君、ASMR聞きながら寝てたんだあって、りおとニヤニヤしてたしねえ。

A それは……まあ……だって、すっごい音してたし。

B 音声じゃなくて、リアルなASMR……りおたちでしてあげるのに……んちゅれる……。

A そ、そうだよ……私たちが満足させるから……んちゅれる……ちゅ、ちゅば……。

B ちんぼ、すっご……また先走りの量、増して……んふふ♡

A んちゅ、れろ、んん、んちゅれちゅば……はあはあ、熱い……。

B りお夢中に舐めてるねえ……美味しそうだよ？

A う、ううう……愛衣凜だって、零れた先走りずっと味わってる。

B だーって美味しいんだもん、オタク君汁♡

B それに……くんくん……んはあ♡ くっさあ♡

B チンカス、めっちゃ匂いって、クラクラしちゃう♡

A ん……それは、確かに……ちゃんと洗ってるの……？

A オタク君、シャワー朝浴びようとしてたとか？

A なら……私たちが掃除、してあげる……んっ、んちゅれる……。

B そうそうあいりたちに任せてーんれろれろ……。

A んちゅ、れちゅ、んっんんっ……なんか震えてるし、感じてくれるの……？

A ああ……嬉しいっ……んちゅ、れちゅる、んんん……。

B んれえろれろ……あいりたちのダブルフェラ、気に入ってくれたなら嬉しいねえ……。

B でも、もっともっと気持ちいいこと、しちやおつか……ね、りお？

A あ……う……あれ、ほんとにやるの……？

B オタク君を満足させるんでしょ？ ほらほら準備しよ！

(演技：舐めながら喋るのここまで)

(状況：Wパイズリ)

(SE：たぶん、みたいにおっぱいが重なる音)

A んん……これでいいの、愛衣凜……？

B ばっちしいーやっぱりおのおっぱい綺麗だねえ！

A 愛衣凜のだってめっちゃ綺麗だし、形もいいじゃん……。

B えへへへ、そりゃあいりちゃんのおっぱいだかんねえー！

B ねっ、ねっ、オタク君、このド迫力ダブルおっぱいで……。

B ダブルパイズリ、してあげる♡

B それじゃ、いくよ、りお……おっぱいで挟んでっ……。

A う、うん……こ、こうやって……わわっ、挟みにく……。

B はい、おちんぼ、しっかり挟めたー！

A わわわっ、愛衣凜のおっぱい、柔らかっ……それに、おちんちん、あつつ……。

B あははは、りお、なんかどーてー君みたいな反応ー！

A ど、童貞ちゃうわ！ バッキバキの処女だっつーに！

B そうだねえ、処女なのに、こんなエッチなことしちゃうんだもんね、あーしら♡

A う、うん……だって、好きな人のためだもん……。

B オタク君、よかったねえ、愛が重いよ、あーしら♡

A もう、そんなことよりも、早く動いてあげよ、愛衣凜。

B うんうん、そうだね、おっぱいシコシコしちゃうね♡

(SE：クチュクチュ音)

B はい、それじゃ、ゆっくり、ゆっくり……動くよお……。

A んっ……んんっ……こ、これでいいのかな……。

B いいね、ちゃんとおっぱいでゴシゴシできてる♡

A ね、ねえ……気持ちいい？ 私たちのおっぱい、気持ちいい？

B んふふー言わなくてもわかるよーめっちゃ嬉しそう。

B 先走りとかーしらの唾液でヌルヌルテカテカで、すべりやすくなってるし。

A ほんとだ……これ……んんっ、ヌルっていつちゃう……んっ、はっ、あっ……。

B りお、えっちな声ー乳首、こすれて感じてるなあ？

A ち、違うもん！ こ、これは、おちんちんが熱くて、それで……。
B んふふ〜んじや、これはどうだあ……ゴシゴシゴシ〜！
A あ、ああっ、んんんんっ、ちょ、やつ、やめっ、そ、それえっ……！
B ん、んんああん、あいらも気持ちよくなっちゃうう♡
A も、もお、今はおちんちん気持ちよくしないと……ほ、ほらあ……。
B んあっ、はあ、んあん……そだね、こっちが盛り上がっちゃオタク君可哀そうだし……。
A えっと、おっぱいでしながら舐めるんだよね？
B うんうん、それじゃいくよ、りお……んれえ……。
A ごくっ……う、うん……んはあっ……。

(状況…パイズリしながらフェラする二人)
(演技…舐めながら喋る)

A んちゅ、れちゅ……れるる……おちんちん、いっぱい舐めるから……。
B んふふふ、おっぱいも忘れないよお……んちゅれる……。
A はあはあ、んっ、ちゅ……ちゅちゅ……。
B れちゅる、んちゅば、んっ、んふう……。
A どう……んちゅ……私たちのおっぱいと舌、気持ちいい……？
A ASMRじゃなくて、私たちで、んっ、満足してくれるっ……？
B そーだよ、んちゅれるる……リアルギヤルのおっぱいとお口で感じて？
B あーしら、オタク君だけにしかないから、こういうエッチなこと。
A んちゅれる……あ、いっぱいおつゆ出てきて……。
B んふふ、吸ってあげないと……んちゅ……おっぱいの間から零れないように……。
A こ、こうかな……ん、んんっ……じゅる、じゅるるるっ……。
B いいね、りお……じゅずずずずずず……。
A はあ、はあ……先走り吸ってると、チンカスの匂いも……んんっ……！
B はあん、くっさあ……でも、クラクラして……。
A んっう……おちんちん、ビクビク震えて……これ、出ちゃうのかな。
B うん、イキそうなんだね……いいよ、このまま、あいらたちに出して……？
A んちゅる、れる、じゅる、じゅるるるるっ……！
B んはあ、オタク君のザーメン、濃厚精液、いっぱいちょうだあい……♡
A うん、イって……私たちで……んっ、んんっ、んじゅるれるっ……！
B オタク君……ああっ、おちんぼ汁、出して、出して、出してえっ……！
A イって……んんう、んちゅる、じゅる、射精、してっ……！
B んじゅるれる、じゅる、じゅるじゅるっ、じゅるっ、んっ、んん！
A んんんんん！

(SE:射精)

(状況:顔と胸にぶっかけ)

A んあっ、あっつ、顔にいっぱい……！

B ああんっ、それにおっぱいにもかかってるよお……あは、すっごーい♡

A しゃ、射精ってこないっぱい出るものなの……んんん、まだ出て……。

B あはは、これはお掃除しないとねえ……はむちゅる……。

A わわ、愛衣凛ってば、出てるのに舐めていいのっ……？

B ん、いいよお、まだ軽くいきっぱなしだし、それに、チンカスも……はむはむ……。

A う、うう、私だってお掃除するんだから……ん、んちゅれる……ちゅ……。

B ちゅれるる……ちゅば……んんんっ……。

B オタク君ちんぽ、美味しい……んむちゅじゅるるるる！

B ちゅれるるちゅ、ちゅるるる、んん、精液、喉奥に絡むけど……ん、嫌じゃない……。

B ん、んんんっ……はい、おーしまい♡

A ん、綺麗にできた……。

B はい、オタク君、朝からヌキヌキ、よくできたねえ？

A ん、朝から元気なのは、まあ男の子だし、しょうがないけど……。

A そ、そうだよ……ASMRの女の子に浮気しないで！

A す、好きなんだもん……恋人同士で、しよ、えっちなことは。

B そーそ、あいりたちだけで、しちやおーねー♡

(SE:朝、鳥がなぐちゅんちゅん音 FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと鮎村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 3

(状況：朝、三人で並んで登校)

(SE：がやがや音 FI)

(SE：歩く音)

(位置：理音右・愛衣凜左 普)

B えへへ〜オタク君と一緒にとーこー！

A ちょ、愛衣凜ってば、引っ張らないでよ！

B なーんで？ 別にいいじゃん、ぐいぐいーつと！

A ちょっ、わ、私だって……一緒に登校してるんだから！

B わーつとととつ、あぶないってば、りお。

A わ、私と密着……オタク君は私とするんだから……。

B んもお……ちょーっち独占欲強すぎない？

A そう言いながら愛衣凜も引っ張ってるし……。

B ええ〜そんなことないしい〜？

A はあ……ちゃんとあんたも言いたいこと言わないと……。

A ……両手に花、とか……なーに言ってるの、ほんと。

B りお、めっちゃニヤついてる〜♡

A そ、そんなことないしっ！

B なーんだかんだで褒められると嬉しいりおなのであったー♡

B あ、もち、あーしも嬉しいよお、オタク君！

(SE：わわわ音)

A ううっ……なんか周りの視線が……めちゃくちゃ刺さるんだけど……。

B りおってば気にしなくていいのにい〜。

A だって、すごいジロジロ見られてるし……。

B あはは、人気者は辛いねえ〜オタク君♡

(位置：愛衣凜・左 密着)

B これ、全員、あいらたちが付き合ってるって思ってるってことだよね？

A あっ、ひそひそ話、ズルいっ……！

(位置：理音・右 密着)

A わ、私だって……オタク君と近づいて喋りたいし……！
B んふふ……オタク君、付き合ってるって見られてるってことはあ……。
B あーしら、エッチしてるって思われてるのかなあ？
A も、もおっ……愛衣凛ってば、急になに言いだしてっ……！
B いいじゃないじゃん、なんか興奮しない？
B みんなにそう思われて歩いてるって、優越感、みたいな？
A な、なに言ってるのよお……もお……。

(SE: チャイム音)

(位置: ふたりとも密着から普通に変わる)

B あっ、チャイム聞こえたっ、やっぱーい！
A 遅刻しちゃう！ 急ぎましょ、二人とも！
B はいはい、オタク君、苦手な運動しよーねー？
A 私たちと付き合って遅刻なんて、許さないんだからっ……！

(SE: 走る音 FO)

(状況: 場面転換し、教室内で授業開始)

(位置: 理音右・愛衣凛左 普)

A 起立、気を付け、礼。

(一瞬、間を空ける)

A 着席。

(SE: 椅子を引き座る音)

(演技: 以下、ひそひそ話)

(位置: ふたりとも近に変わる)

A ふう……なんとか間に合った……。
B んふふー実は席も両隣だから、両手に花、継続中なのであった〜♪
A ちょ、愛衣凛ってば静かに、授業中……ん？

(SE: ガサロン音)

A ……どうしたの？　なんか探してるみたいだけど……。

(一瞬、間を空ける)

A 教科書忘れたって……はあ……もお……しょうがない。

(SE: 椅子を引く音)

(位置: 理音だけ普通の距離、喋り方も普通に)

A 先生、隣の子が教科書忘れたので見せてもいいですか？

(SE: 椅子を引く音)

(位置: 愛衣凜・左 普)

B あ、はいはい、あいりも見せまーす！

(SE: 椅子を引く音)

(位置: 二人とも近 ひそひそ喋りに)

A もお、気抜けてるんじゃないの？　しっかりしてよね……。

B にしー合法的に授業中もオタク君と近づける〜ラッキー♡

A ちょ、愛衣凜、あんま近づかない、授業中……。

B だいじょぶ、だいじょぶーみんなには聞こえてないみたいだし？

(SE: 黒板に書く音)

A それとこれとは別の話で……。

B あ、オタク君、そこ板書間違ってる。単語違うよ。

A ん……ほんとだ……確かに……。

B あはっ、りおってば集中してない♡

A むむむっ……ちよっと、そこ、単語違うってば……。

A そこはEじゃなくてAだ……。

B もお細かいことばっか気にしちゃってさ、つまんないよねえ、オタク君。

B ほおら……もっと密着して……。

(位置：二人とも密着)

B んふふ、オタク君、どしたの、緊張してるの？
A ちよ、愛衣凜、近すぎ、先生にバレるっ……………！
B ええっ……………見てないよお……………ねえ、オタク君……………。
B 耳元でふうふう息吹きかけられるの、どう……………ふうふう……………。
A な、なにしてるのお……………も、もお……………。
B ふうう、んふふ、オタク君、びくんびくんし始めてる♡
A 愛衣凜、や、やめなさいってばあ……………。
B りおもすればいいじゃん……………ふううう……………。
A そ、それは授業中だから……………ああ、もう、オタク君もなに喜んでのっ……………！
A なんか反応大きくなってるう……………もしかして……………。

(SE：衣擦れ音)

B あはあ……………ここ、おつきくしてんじゃん……………？
A なっ……………なななっ……………なにしてんの、オタク君っ……………！
B もう我慢できないでしょ……………なあら……………。

(SE：椅子を引く音)

(位置：愛衣凜・左 普)

(演技：とぼけてる風に、理音は小声な感じ)

B せんせー！ 隣の子があ、なんか気分悪いって言ってまーす！
A な、なあっ……………!?!
B あいりたちい、保健室に連れて行きますねえ？
A たちって……………まさか……………。
B ほーらりおもいこつ、委員長っしょ!?!
A あ、あうっ、そ、それはそう……………だけどお……………。
B はいはい、それじゃ、先生、行ってきまーす！

(SE：椅子を引く音)

(SE：ドアを開け閉めする音)

(SE：歩く音)

(位置：理音右・愛衣凜左 普)

B ほらほら、歩いて歩いて、時間ないんだからあ。
A ちょ、なにしてんの、愛衣凜ってば！
B オタク君、ムラムラしてきてるんだし、あいらちでスッキリさせてあげないと！
A そ、それは家まで我慢して……。
B よーし、ここなら誰も入ってこないっしょ！
A ここって……女子トイレじゃない！
B ささ、男子禁制、女人の花園へ……。
A あああ、も、もお……こんなことって……。

（状況…女子トイレの個室に三人で入る。オタク君便器座り）

（SE:ドアを開け閉めする音）

（位置…理音右・愛衣凜左 密着 囁き）

A 個室に3人なんて窮屈よお……。
B でも入ったじゃーん、にしし、密着しちゃってるねえ。
A んっ……んんっ……オタク君、息、くすぐりたい……。
B いいなあ、あいらもオタク君のはあはあくんかくんか吐息浴びたいなあ♡
A ええ……それはちよっとうなの……。
B えへへ、それだけオタク君が好きってわけ！
A そ、それは……私だって好き、なんだから……。
B じゃあ、二人でオタク君のこと、気持ちよくしてあげようよ。
B 耳、左右からいっぱいいじめるんだあ……。♡
A う、うん……わかった……それで気持ちよくなってくれるんなら……。
A それに、授業もあるし……。
B まーだそんなお堅いこと言ってるんだ、ほんっとりおってば、もーっとエロエロにならなとお。
B あいりにとられちゃうよ、オタク君のこと……んはあむちゅ……。
A えっ、ちょ、あ、愛衣凜っ!?

（状況…耳舐め）

（演技…舐めながら喋る感じ）

B んれろれろ……んふふふ、授業中すごい気持ち良さそうだったもんねえ……んれろ……。
B だから、まだまだ蕩けさせちゃうから……んちゅれるれる……。
A も、もう……私だって……ん、んれる……んちゅ……。

B んふふ、りお必死……はむちゅ、んちゅれる……可愛いんだから……。
A んんっ、だ、だって、んれる、オタク君のこと、好きだから……んちゅ……。
A んはあはあ……好きだから、こういうエッチなことだってしたいんだもんっ……んれる。
B んふふ、ふたりでいっぱいしちゃお、えっちなこと……んれるちゅる……。
A はあはあ、オタク君、好き……大好き……気持ちよくなって……。
B りお、えっろ……舌ペロペロじゃーん……んれるちゅる……。
A 愛衣凜も……エッチな顔で舐めてる……んれる……。
B お耳も、ベッタベタになっちゃうねえ……嬉しいねえ、オタク君……。
A んちゅ、れるちゅる……んはあっ……お耳、気持ちいい？
B みんな授業中で、一生懸命なのに、女子トイレでこんなエッチな事しちゃうなんてね。

(SE: 体育の授業中の声 きゃははみたいな？ なければガタンって音で)

B あははっ……オタク君、ビビりすぎいー！ りおも、んちゅれる……。
A だ、だってえっ……バレないか不安だし、それにイケないことしてる気がして……。
B それがまた興奮するってワケエ……ほおら、これ、触ってみなよ……。

(SE: 衣擦れ音)

A あっ……すっごく固くなって……。
B ほおら、もうオタク君、勃起してるし……こっちも気持ちよくしてあげないと……。
B りお、おちんぼ、出してあげよ……息苦しう……。
A う、うんっ……わかった……。

(SE: シッパ―を降ろす音)

(位置: 二人とも密着のまま)

(状況: 耳舐めと手コキ)

A わあっ……出した瞬間、ブルンって……勢い良すぎない……？
B ほんとだあ、オタク君、バキバキ勃起ちんぼじゃん……。
A はあはあ……すっご……ビクビク脈打って……ごくっ……。
B りお、ほおら、手コキしてあげないと。
A う、うん……手で、こうやって……んっ、んんっ……。
B あははっ、めっちゃ暴れてる……よし、耳舐めもしてあげないと……。
B んじゅるれる……んれるれる……お手でも忘れてないよお……んちゅれる……。
A んはあっ、はあ……私も……んっ、んちゅじゅる……じゅれる……。

B んはあ、オタク君ちんぽ、しこしこ、しこしこ……舐め舐めしちゃうよお……♡
A んっ、んちゅれる……おちんちん、気持ちよくなって、ビクビク……してるう……。
B りお、えっちだよお……んちゅれる……。
A んんっ、愛衣凜……私、どうしょ、変態かも……。
A 愛衣凜の顔見て、興奮しちゃってる……オタク君も感じてると思うと、ドキドキしちゃ
っ……。
B んふふ、りお……んちゅ……。

(状況…理音と愛衣凜キス)

A んんんうっ、ちょ、愛衣凜っ……んちゅばあっ……！
B んふふ、三人で、キス……ベロチュウしちゃお……んちゅれるじゅるる……。
A んれる、んはあっ、あっ、ああっ、舌絡んで……。
B んふふ、三人一緒にトロトロしちゃ……。

(SE:クチュクチュ音)

A んんんううっ！ お、オタク君っ、ちょ、いきなり触るなんてっ……。
A んんんっ、あそこ、急に触られたら、んあ、はあっ……。
B んふふ、オタク君、手マンとか大胆っ……んああっんっ！
A あっ、ああっ、や、やばっ、触られたら、すぐ、いつちゃっ……んんあっ！
B 三人でイこっ……ほら、りお、手コキと、キス……んちゅっ……。
A んはあっ、あっああ……はむちゅ、んれる、んちゅれるる……。
B んんううっ、おまんこイク……イっちゃうっ、んああ、オタク君しゅごお♡
B あっ、ああっ、イって、おちんちんも一緒に、シコシコされて、イってえっ……。
B あっ、ああっ、イクイクっ、あいりおまんこ、イクううう！
A んんんっ、私もっ……イクうううっ！

(SE:射精)

B んあああっ、あっ、あはあああっ、んあああ……！
A あっ、ああっ……熱いの、手にかかって……んあああ……。
B あいり、こんな気持ちいいの、初めてえんっ……はあんっ……。
A はあはあ……あ、ああ……腰、抜けちゃいそう……。
B んふふ、オタク君もいっっぱい出したね♡
B でもお……まだまだシたらないっておちんぽが言ってるよお……？

A う、うん、おっきいままで……。

B ねえ、あいいり、もう我慢できなくなっちゃった……。

A 私も……さっきからおまんこがじゅくじゅくしっぱなしで……。

B オタク君……我慢できないからぁ……保健室、いこ……？

A 私の……ううん、私たちの処女……奪って……？

(SE: ドアを開け閉めする音)

(SE: 歩く音 FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 4

(状況…保健室に入る三人)

(SE:廊下歩く音 FI)

(SE:ドアを開け閉めする音)

(位置…理音右・愛衣凛左 普)

- A はあはあ……ああ、ん、んんっ、が、我慢できないよお……。
- B オタク君、ズボンの上からでも勃起してるのバレバレ……ああん……。
- A 愛衣凛だって、口から涎出でて、エッチな顔してるし……。
- B ええ、りおもそうじゃーん……内またで歩いて、愛液、落ちないようにしてさあ。
- A そ、それはあっ……だって、恥ずかしいからっ……！
- B りおのえっちなお汁、廊下にマーキングするのとかえっろ……♡
- A も、もお、なに言ってるのっ、愛衣凛っ！
- B あははは、怒っちゃって、可愛いー。
- B 保健室ってこの時間空いてるのみんな意外と知らないんだよねえ。
- B 鍵だって、内側からすぐ掛けられちゃうし……。

(SE:ドアにロックをかける音)

- A なんか手慣れてない……愛衣凛……。
- B んー？ 授業タルいときはこんな感じでサボってるんだー。
- A もお……ちゃっかりしてるとうか、なんとうか……。
- B それよりも、ねえーもう我慢できない♡
- B イチャイチャ、しょ？ りおも入れて、三人でえっち、しちゃおーよおー。
- A うっ……全員で……する……。
- B なあに、今更恥ずかしがっちゃって。
- A だって、そりゃ、まあ緊張するし……。
- B 初めてのエッチだもんねえ、あー楽しみ楽しみ♡
- A 愛衣凛には恥じらいってものがないのかしら……。
- B ええー？ 好きな人とするんだよ？ そんなのなにに決まってるじゃん！
- B オタク君のおちんぼ、受け入れ準備万全なんだから！
- A そ、そんなドヤって言わなくても……。
- B そーんなこと言ってる……えいっ！

(SE:胸を揉む感じの音)

A んひゃうっ！
B りおも、おまんこヌレヌレにして準備できてるじゃん？
A あ……ううっ……そ、それはあ……。
B はいはい、もう前戯はいいから……とーうっ！
A きゃあっ！

(SE:ベッドが軋む音)

B にししし〜ベッドにダイブ！
A い、いきなり押し倒さないでよお、愛衣凜っ！
B いいじゃんいいじゃん、はい、オタクくん♡
B 君の愛しのエロエロギャル彼女たち、もう準備できちゃってるよお……？
A あ、う、そ、そんなこと……ある……けど……。
B はい、りおも、ちゃんんとエッチにおねだりしないと。
A う、うん……オ、オタク君……いっぱいイチャイチャしたいよ……。
B キスして、身体触って、いーっぱいえっち、しちやおうねえ。
A きて……キス、しよ……？

(状況:ベッドで横たわる理音と愛衣凜に覆いかぶさるようにキス)

(位置:理音右・愛衣凜左 近)

A はむちゅ……んちゅ……んはあ……優しいキス……好き……。
B んんんっ……れるれる……んはあ……もおじれたいよお、オタク君♡
A んんう……愛衣凜、あんまり唇奪わないで、キスできる場所少ない……。
B んふふ、一緒にしちやおーよ、こうやって……んちゅうう……。
A ああむちゅ、んっ、んちゅれる、はあっ、あっ、んむちゅ……。
B んれるれる、りお、キス気持ちいいねえ、んちゅれるれる。
A ん、んん、んはあ、あっ、んむちゅ、はあはあ、んむれる……。
B んじゅる、じゅるじゅる……んじゅるるるっ……。
B あっ、むちゅ、んんっ、んはあっ、あっ、ああっ……じゅるるるうう。

(SE:ベッドが軋む音)

A んはあはあ……ちよ、愛衣凜、激しすぎ……息、持たない……。
B その苦しさがたまらないんじゃーん♡

B オタク君だって、ほーら……ちんぼめっちゃ勃起させてる。
A そ、そうなの……息苦しいのが……いいの……？
B あははっ、ほおら、もっとチュウして、唇濡らしちゃお……おまんこみたいに。
A なうっ、ん、んんんうう~~~~~！

(状況：理音と愛衣凜の耳舐め)

(位置：理音右・愛衣凜左 密着)

A んちゅれる、んじゅる、んはあ、舌、絡めて……こんな風に……。
A ああっ……ニユルって、絡まって、気持ちよくなって……。
B んふふふ、オタク君も……はあむちゅ、れる、じゅるじゅる……。
A んんっつ、あっ、んっ、んふう、じゅるれる、じゅるちゅばちゅば……。
B りお、上手……はむちゅ、じゅれる……。
A 愛衣凜も、んんんっ、気持ちいいっ……んはあっ、あっ、んんむちゅれる……。
B んふふ、オタク君も、上手……じゅぶれる、じゅぶぶぶ……。
A んんんう、キス、ああっ、好き、しゅきっ……。
B んはっ、あむちゅ、んっ、んふふふ……。

(SE：衣擦れ音)

A オタク君、我慢できないぐらい勃起してる。
B ね、りおも触ってみなよ……ほら……。
A えっ、あっ……んんっ……あっつ……それに、固い……。
B ビクビクウってすごい跳ねてて、うれしそ……。
B ちょーっと味見、しちやおっか……ほおら、オタク君、ベッドに横たわって？

(SE：ベッドが軋む音)

B んふふ、それじゃリオ、ふたりでフェラしちやお……。
A う、うん……。

(SE：ベッドが軋む音)

(状況：Wフェラ)

(位置：理音右・愛衣凜左 普)

A んれえっ……れろれろ……んふちゅぶ……れちゅる……。

A あつついし……匂いも……はあはあ……濃くてすっごい……♡
B あは、りおってば発情した猫ちゃんみたい……。
A そ、それは……愛衣凜だってそうじゃんっ……！
A ぺろぺろぺろ、ミルク欲しがる猫みたいで……！
B んふふふ、そりゃほしいもん、おちんぼミルク♡
A なあっ……！
B なーに恥ずかしがってんだか、もういっぱい浴びてるのに……。
B ねばねばドロドロ、新鮮精液いーっぱいおっぱいとお口と顔に♡
A そ、それはあっ……そう、だけど……。
B ほらほら、細かいことはきにしなーい……んちゅれる……れろれろ……。
A うう、なんか乗せられてる気がするけど……んちゅれる……んちゅ……。
B ああむちゅ……んふふふ……今日はあーしが先っぽ舐め舐めしちゃうもんねえ。
A んんっ、わ、私は……そ、その根本……。
B 玉袋、舐めてあげないとお♡
A ええっ……そ、そんなあ……。
B んふふふ、オタク君、早く舐めてほしそうだよ……？
A う、ううっ……あんま見ないでね……んれえ……。

(状況：理音、キンタマを舐める)

A れろ……れろ……れろお……どう、気持ちいい……んれろれろ……。
B あはっ、先っぽの先走り、量増したっ……あははっ♪
A んちゅふふふ……れろれろ……こ、これでいいっ……気持ちいい？
B はむちゅれるれる、んじゅる、じゅるるるっ、んはあむちゅ……ああん、もう無理。

(SE：ベッドが軋む音)

B ねえオタクくん、はやく入れて、おまんこにおちんぼつつこんでえ？
A ちょ、愛衣凜ってば、は、はしたないわよっ！
B はしたないって、いまやらしいことしてんだから、いいじゃん？
B ねえ……ほおら、見てみて、おまんこ、くばあっ……♡

(SE：くばあみみたいな音)

A わっ、や、やばっ、めっちゃどろどろ……。
B んふふふ、りおもそうなってるくせにーほらほら見てもらいなよー！

A えっ、あっ、きやあっ！

(SE: クチュクチュ音)

A う、ううっ、こんな足広げて、見られちゃってる……あそこ……ううっ。

B わああっ、めっちゃテカテカヌルヌルのおまんこ♡

A い、言わないでよ……は、恥ずかしい……んんうっ……。

B あ、ヒクヒクしてる、感じちゃってるんだあ……あははっ。

A 愛衣凛いー！

B ね、オタク君……ギャルちゃんたちのおまんこ、君のおちんぽでいっぱいにしてよ。

A うっ……うん……私も……ほしい……オタク君のお、おちんちん……。

(SE: クチュクチュ音)

B あいりが最初にしたいけどお……でも、りおに譲ってあげる。

B ほおら……もっと可愛くおねだりしちゃお……？

A ううっ……お、オタク……君……。

B 違う違う、恋人なんだから……ダーリンって呼ば……？

A だ……ダーリン……ダーリンのおちんちん、私にちょ、ちょいだいっ……！！

A 我慢できないの、おちんちん、ほしくて、たまらなくて、おまんこ濡れちゃってえ。

A 私の未使用処女まんこ、ダーリンのおちんちんで使用済みにしてえっ♡

(状況: 理音と正常位でエッチ)

(SE: 挿入音)

(位置: 理音・中央 普)

A あっ、入ってっ……中に、入ってきてえっ……！！

B わあお、すっごお……おちんぽぐいぐい入ってる！

A あっ、ああっ、んあっ、はあっ、やつ、あああっ……ダーリンおちんちん、中でビクビクっ……えっ……！

B んふふふ、気持ち良さそうだねえ、りお……♡

B 処女まんこなのに、奥まですんなり咥えちゃって、やらしーまんこ♡

A う、ううんうっ、い、言わないでえ、言っちゃ、やあんっ！

B んふふふ……オタク君もちゃんとおエッチできたねえ、よちよち。

A んっ、痛くないから……う、動いていいからあっ……。

A お願い、ダーリン、動いて……気持ちよく、なっ……てえっ……！！

(SE: ュストン音 低速)

A んん、んあっ、あっ、ああっ、んあっ、はあんっ……ズンズンって中に響いてえっ……！
B うわあっ、処女なのにめっちゃ感じてる……気持ちよさそー♡
A あ、ああっ、だ、だってダーリンちんだから、気持ち良くてえっ！
A だ、だめ声我慢できないっ……あっ、ああっ、んあっ、んっ、んん、んおっ……！
A おっ、おおっ、んおっ、おおほおん♡
B あは、下品な声……発情したメスって感じ。
A い、言わないでえっ……やっ、おっ、おおっ、んおおっ……♡
B あはは、それじゃ、あいりは可愛く責めよっかなあ……。

(状況: 正常位で理音とエッチしつつ、愛衣凜は耳元で耳舐め)

(位置: 愛衣凜 左 密着囁き)

B はい、お邪魔しまあす……耳元で囁きつつ、耳舐め、しーちゃおっ……。
A あっ、あああっ、んああっ、やっ、お、おおっ、んほお♡
B あはは、りおってばお下品……んちゅれる、ちゅれるれる……。
B ねえ、オタク君……オタクちゃんぽでアヘアへおほおほ言わせてるよ、凄いいえっ♡
A おっ、おおっ、んおっ、おほ、おおっ、気持ち、いいっ、ダーリン、気持ちいいよお！
B んじゅるじゅる、れるれる、んちゅる、んちゅばちゅば……。
A ああっ、ダーリン、ダーリン、わ、わらし、も、もうイっちゃいそうでえっ……！
B んじゅるれるれる、ほおら、オタク君ちゃんぽでイカせちゃお、このまま、りおを……。

(SE: クチュクチュ音)

B んひやうつうう、ちよ、なに、して……あああっ！

(SE: クチュクチュ音)

B ちよ、ちよちよちよ、あいりのおまんこは今いじらなくても……んはああううう！
A あっ、あっ、あっ、ああっ、ダーリン、ダーリン、おちんちん、ズボズボいい、いいの
おー。
B 指でかき混ぜないで、中、今刺激されたら、あいり、あっ、ああっ、い、イっちゃうっ！
B あっ、ああっ、イク、イっちゃっ、んんんんゅううううう♡

(SE:潮吹き音)

B あっ、ああっ……あいり、指でイカされちゃった……童貞テクでイカされちゃってえ…
…。

(SE:ruston音 高速)

A んんうう、あっ、ああっ、ダーリン、ダーリン、私、イク、イク、イクウ！

A イっちゃうのおっ、あ、ああっ、んあっ、ああっ！

A んあああああああ！

(SE:射精)

A あ、ああっ……で、出てる……おまんこに、ダーリンの精液……。

A 熱いの……いっぱい……んんっ……。

(SE:ベッドが軋む音)

(正面に移動)

B はあはあ……ねえ、もう無理……今度はあいりの番だよ……。

B こんなにして、おあずけなんて、酷いことにないでね、オタク君……いや……。

B あいりのダーリン……♡

(SE:挿入音)

B んっ、んんっ、んあう、ああっ、んああああっ……！

B おちんぼ、ずぶぶぶって、ああっ、中、おまんこ奥いっ……♡

B ああんダーリンちんぽがあいり処女膜を破ってるのぉんっ♡

B んんう、あ、ああんっ、ダーリンのものになっちゃうんっ♡

B はあはあ、いっぱいハメて、おまんこハメハメ、おちんぼじゅぽじゅぽしてえっ！

(SE:ruston音 中速)

B んんんんあっ、おっ、おおおっ、おほっ、おおっ、おおおん♡

B きたきた、きたあん、しゅき、ダーリンちんぽしゅきなのおっ♡

B おっ、おおおっ、んほお、おほ、おおおん♡

B あいり、おかしくなっちゃううっ、き、きもちよしゅぎいい♡

(SE: 潮吹^や音)

B んんん……も、もうオタク君激しすぎるよ……簡単にイっちゃった……。

A 今度は私が耳舐め、するから……んんんっ……。

(状況: 正常位で愛衣凜とエッチしつつ、理音は耳元で耳舐め)

(位置: 理音 右 密着囁き)

A んはあっ、んちゅれる……れるれる……穴、いっぱい気持ちよくしてくれたから。

A んじゅれる……こっちのお耳も気持ちよくするねっ……はむちゅ……れちゅる……。

B おっ、おおんっ、んほおんっ、あいりまんこいっぱいダーリンちんぽで突かれてるのお！

A んふふ、愛衣凜、自分も下品な声出してるじゃない……凄いよ、オタク君ちんちん。

A あんなに余裕だった愛衣凜がトロトロ……ふふふっ……。

B おお、おおん、おおおおんっ、イク、イクイク、イっちゃう、あいりまんこイグう！

B ダーリンおちんぽでイカされる、負ける、負けちゃうよお、雑魚ギャルマンコ、負けちゃいっ！

(SE: クチュクチュ音)

A んじゅるるるう……んんああっ、やつ、こ、こおら、おまんこ手でいじっちゃ、やあへっ！

B イグイグイグイグ、イグウウン、ダーリン中でちょうだい、おまんこ中出ししてえっ！

A こ、こらあっ、中だししそうなときに、んんんっ片手間でイカせるなあっ、んんあっ！

B ああああっ、あいり、もう限界、イク、イグウウウウウウウン♡

(SE: 射精)

B んほおおおおおおうう、おまんこ、イってる、中に出されて、イグウンっうう♡

B あ、ああああ……ダーリンのちんぽ汁、いっぱいおまんこに出てりゅう……。

A あっ、ああっ、またイク、オタク君の手で、イカされるうっ、んんんっ！

A ああっ、やめ、指、ゴシゴシするのやめっ、ああんっ、イクっ、イッくうううう！

(SE: 潮吹^や)

A んんあああああつ、はあ、はあつ、あつ、ああつ、んはああああ……！
A も、もう、やめてって言ったのに、い、イカされちゃった……はあんっ……。
A んんううっ、お漏らしも、出ちゃってっ……ああ……は、恥ずかしい……。
B ……オーターククーん？

(SE: ポカポカ音)

B あんなに派手にイカしてくれちゃって、あいり、ぷんぶん！
B ほら、りお、オタク君を最後、ひいひい言わせるよ！
A えっ、ちょ、どういうい……みいいい♡

(SE: 挿入)

B ほらほら、あいりとりお、交互におまんこ入れて！
A やっ、あつ、ああつ、い、今、いったばっか、私、敏感すぎてえっ！
A んんんう、やっ、ちょ、う、動かないで、おちんちんずんずんやあっ……！
A そんなに、早く動かしちゃいやあつ、んっ、んあつ、あつ、あああつ！
B んふふふ、じゃあ次あいりまんこね！

(SE: 挿入)

B んんんんううっ、あつ、あああんっ、入ってきてるうんっ！
B あへあへ〜やばすぎい〜オタク君ちゃんぽ、これ癖になっちゃうう〜!!
B はあはあ、あつ、んんあああつ、んはあんっ、やっ、ああんっ♡
B あつ、ああつ、ぐちゅぐちゅにしてえっ、滅茶苦茶に、んんうううう！

(SE: 挿入)

A ああつ、んあああつ、きゅ、急に入れちゃ、んはあつ！
A や、やだあつ、おまんこ、いっぱい突いちゃいやあんっ、あつ、ああ、んはああんっ！
A そい、奥、奥ダメ、奥ついちゃ、んあああつ、イク、またイカされちゃうっ！

(SE: ユーストン音 高速)

B んんんんうううう、あいりもイク、イクイクイク、イグウツン、おまんこイグのお！
A あっああっ、いやっ、やあん、気持ちいい、イクの気持ちいい、おちんぽ気持ちいいっ！

B えっちいい、しゅきしゅきしゅき、だいしゅきなのおんっ！
A あっ、ああっ、オタク君、好き、大好き、いっぱい、んんう、えっち、しよ、これから！
B あいりたちと、いっぱい、えっち、せつくす、ハメハメおまんこタイム、しちやおっ♡
A あっ、ああっ、イク、イクうんっ、私、イクううう！
B あいりもイク、イク、んんう、キス、三人でキス♡
A んちゅれる、んじゅちゅる、はむちゅ、んちゅ、ちゅうれるる！
B んんううっ、じゅれるちゅ、じゅるるるっ、んふうはむちゅれるる！
A んんっ、イク、イクイク！
B イグウンっ、ああう、イっちゃうっ！

(SE:射精)

A んんあああああああ！
A あっ、あああっ、身体にかかつて……いっぱい……熱いの……んんんっううっ……！
B 身体だけじゃないよ……顔にも……ひゃんうっ……あは、顔射だぁ……♡
A んんううっ……濃い匂い……はあっ……すっご、まだ濃厚で……。
B オタク君、あはっ、まだちんぽビクビクしてる……あいりたちでお掃除してあげないかね……。

(状況：お掃除Wフェラ)

B りお、一緒に舐めよ……はむ、むちゅれる、んちゅれるる……。
A うん、おちんちん、なめりゅ……れろれろ、んちゅばれろ……。
B んじゅるじゅる、出したばっかなのに、まだビクついて……。
A んはあっ……精液、いっぱい吸わないと……んちゅうちゅう……。
B れろれろ……ちゅばちゅば……んちゅぶ。

(状況：お掃除し終わってペニスを見つめる二人)

B んはあ……まーだ勃起したまんまじゃーんオタク君♡
A ほんっと、まだおっきい……。
B ねえ、オタク君。
A どっちが気持ち良かったか。
B どーっちが好きなのかぁ♡

(演技：二人同時に)

はっきりさせてもらうまで、ずっとエッチしようよっ！

(SE: チャイム音 FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 5

(状況…軽音部の部室でアンプを動かす)

(SE…ガタガタ音 FI)

(位置…中央・普)

あーオタク君、その機材はね、そこじゃなくて、あっち。
そうそう、向こう側の……奥の方、アンプの横に置いてほしいんだ。
アンプってなになって……あーそこから……。
えっと、黒い長方形の箱みたいなのあるじゃん？
その右隣りに置いてもらえる……うん、そうそう、ばっちり！

(SE…物を置く音)

ふうう、はい、お疲れさまでした！
ごめんねー急に昼休み、手伝ってもらっちゃって！
いやあ、男手がいなくて、部員も手伝ってもらおうにも見当たらなくてさ。
オタク君がいてくれて、ほんと良かった、助かったよー！
あ、そうだ！ オタク君、お昼ってある？
あの……さ、もしなかったら……。

わ、私、今日、余分に作ってきたんだけど、た、食べないっ!?

(SE…廊下ではしゃぐ女子の声とか?)

あつ……ありがとつ、そ、それじゃ……えーっと……椅子、こっちに座わろっか。
えっと……お弁当、お弁当……。
あつた、あつた、はい、どーぞ。

(位置…右・近)

(SE…箸をかちやかちやさせる音)

それじゃいただきます……もぐ……もぐ……。
ん……なに、変な味、する？
……毎日食べたいて……ば、馬鹿ッ！
もお、そういうのはあんま言わないのっ！
まあでも……食べたいなら、作ってあげてもいいよ……？

実はお料理、趣味なんだ。

なんか手持無沙汰でさ、家で……だから始めたんだけど。

良かった、オタク君の口に合って……ん、なに、してほしいこと……？

……あ、あ、あーんっ……!!

う、ううっ……わ、わかったわよっ……オタク君がしたいなら……。

そ、それじゃ……あ、あーん……。

（少し間を空ける）

……お、おいしっ……？

そ、そう……あーんで美味しくなるなんて、オタク君、チヨロインだから……。

だ、だったら、私にもあーん、する流れよね？

はい、オタク君、あ、あーんしてっ……!!

（位置…正面・近）

あ、あーん……んくっ……もぐもぐ……。

……美味し、ほんとだ。

これ、すっごいいいね……定期的にやろう……うん……。

……あのね、オタク君、その、私たちって付き合ってる……よね？

いや、その、なんかエッチとかはしたけど、実感なくて……。

だから、こういうふたりきりのとき、もつと恋人らしいことしたくて。

だ、だから……近づいても、いいかな……？

（位置…右・密着）

わ、わわわっ……ちっかつ……。

オタク君、隣にいる……わっ……。

あ、いや、席隣なんだけど、そうじゃなくてえっ！

あーもお……わけわからなくなってきたえっ……。

もーっ！ んっうう！

（状況…隣で座わりながらキス）

（位置…中央・密着）

んちゅ……ちゅ、ちゅば……んはあ……あっ、んちゅ……。

んんんっ……はあ……キス、しちゃった……。
えへへ、恋人らしいことってこういうことかなあって。
昼休みで、お弁当食べて、隠れてキスする……とか……。
あははは……実はこういうの、懂れてたり……。
ね……キス……もっかいしていい……。？
んっ……ちゅ……ちゅば……はあ……んんっ……。
んちゅれる……オタク君……好き……ああ……我慢、できなくなっちゃう……。
んれえる……んちゅる、れるれる……んむちゅれる……んはむちゅる……。
ごめ……やっぱ、我慢できない……！

（SE…椅子がガタって音する感じ）

はあはあ……オタク君……んむちゅ……れちゅちゅ……ああ……好き、大好き……。
ずっとうしたかった、ふたりきりで……イチャイチャしたかったの……。
オタク君……はああっ……んちゅ……。
唇だけじゃなくて、耳も気持ちよくしてあげるね……？

（位置…右・密着）

（演技…以下、囁くように喋る）

まずは右耳……はむちゅ……ちゅれる、はむはむ、んちゅうちゅ……。
んれるれる……んはあっ、むちゅれる……じゅるじゅる……。
耳の奥……いっぱい舌を入れて……はあっ……んっ……！！
んれる、んれる、んれる……どう、気持ちいい？
んふふふ、声もって聞かせて……ダーリン♡
ん、ふたりきりのときはこう呼んじゃダメ？
んふふふ……んれるれる……ダーリンのお耳、舐めるの好き……。
んはむちゅ……ちゅれる……はむはむ、んちゅる……。
ちゅばちゅば……れろれろ……んっ、んんんっ……ちゅば。

（位置…左・密着）

次は反対側……ふうううう……ふううう。
まずは息を吹きかけて、刺激に馴染ませて……んはむちゅ……。
れろ……れろれろ……んれろれろ……んちゅるれる……。
はむちゅ、じゅるれるじゅる……んはちゅるれろ……んちゅば。

ダーリン、お耳気持ちいいなら……こっちも……気持ちいいよね……？

(SE…衣擦れ音)

うん、おちんちん……さっきからおつきくなってるのわかるよ……。
興奮して……私で……んちゅれる……ちゅば、んはあ、ちゅるれる……。

(SE…衣擦れ音)

んんんんっ、あつ、も、もお……おまんこ、触っちゃだめえっ……。
あつ、ああつ、んあつ、気持ちいい……パンツ越しなのに、気持ち良くてえっ……。
ああんっ、や、やめっ……それやり続けると、イっちゃうから……!!

(SE…衣擦れ音)

んんんうっ、あつ、ぬ、脱がしちゃ……。

(演技…囁きここまで)

(状況…服が脱げる理音に対しクンニ)

やあつ……ダメだって言ったのに、んんんっ……ぬ、濡れてるから……。
恥ずかしいんだもん、こんなエッチな彼女じゃ……。

えっ、な、なに……んんんん!

ちよ、や、汚い、そこ、な、舐めないでっ!

おまんこ、ああつ、な、舐めちゃ、いやっ、んっ、んあつ、あああつ!

ベロベロしちゃ、い、イっちゃうっ、ああつ、んんっ、んああつ……!!

はあはあ……わ、私が舐めたからお返して、そ、それはしなくていいのお!
んもう、べろべろ、やめっ、んっ、んあつ、イっ……くううっ!

(状況…絶頂する理音)

んんんんうっ……!!

はあはあ……はあはあ……はあはあ……むううううっ……。

私がイカせるはずだったのに……!!

もおっ……許さないから、ダーリンっ!

(状況…フェラする理音)

(SE…椅子を移動する音)

(位置…中央・普)

今度は私が舐めるから……覚悟してね……？
はむちゅ……んちゅれるんちゅ……。
おちんちん……ビクビクしてる……んはあっ……れろれろ……。
んちゅるちゅる……ダーリンも濡れてる……おちんちん……。
いっぱい、先っぽから出て……んはむちゅ……じゅる……。
んんんっ……啜えたいけど……次は……。

(状況…パイズリする理音)

んしょ、んしょ……胸でするって愛衣凜に聞いたことあるから、するね……？
えっと……まずは胸に唾液をまぶして……んれええっ……。
ん、これでよしと……それじゃ、動くね……。

(SE…ぐちゅぐちゅ音)

んっ、んんんっ……んあっ、はあっ……ヌルヌルして……こすれる……。
熱い……おちんちん、おっぱいとこすれて……あっ、やっ……んんんっ……！
はあはあ……これに、んんっ、口で……先っぽ……んちゅれる……。
ん、んんんっ……ンれるれる……んはあっ……先っぽの口、ばくばくしてる……。
んはあっ……あは……好き……ダーリンのおちんちん、舐めるのしゅき……。
んああっ、おっぱいごしごし、んっ、あっ、はあっ、やあんっ……。
どんどん、おっきくなって……はちきれそう……。

(位置…右・近)

(演技…甘く囁くように)

んっ……ダーリン……エッチ、したい……。
お願い……おちんちんでイきたいの……舌じゃなくて……。
きて……私の……おまんこにおちんちん入れてほしいの……。

(状況…正常位でエッチ)

(SE…挿入音)

んっ、んんんっ、あっ、奥に入ってっ……………！
動いて……………いっばい、私で、気持ちよくっ……………！

(SE:ピストン音 早め)

んんんんんっ、あっ、あああっ、ズンズンっ中、こすれてえっ……………！
ああっ、ダーリン、好き、大好きっ、もっと、もっといっばいしてっ……………！
はあはあっ、んあっ、ああっ、ああんっ、奥、いっばい突いてっ……………！
んっ、んんっ、あっ、ああ、ああああっ、イク、イっちゃ、んあっ、ああ！
イクイクっ、んんっ、来てダーリン、中に、中に出してえっ……………！
あっ、あっ、あっ、あっ、ああっ！
んんああああああ！

(SE:膣内射精)

あっ、ああっ……………奥に出て……………んんんうっ……………。
で、でも……………ダーリン、まだおちんちん、固いままで……………。
うん、私、大丈夫だから……………もっかい、しょ？

(状況:バックで二回目エッチ)

(SE:ピストン音 早め)

んああっ、パンパンっ激しいっ……………おちんちん、奥届いてっ！
ああっ、気持ちいいところ、当たってっ、んあっ、あああっ！
きて、もっといっばい、きてっ、ダーリン、おちんちん、いっばいきてえっ！
あっ、ああっ、んあっ、ああんっ、やっ、はあっ、ああっ！
ヌルヌルこすれて、すんなり奥に入っ、んんう、おちんちんの先、当たるのおっ♡
好き好き、ああっ、えっち好き、ダーリンえっち、しゅき♡
イク、またイク、また、んんんっ、イっちゃうのおっ、あっ、あっ、あっ、ああっ！
ダーリン、また、出してっ、中に、出してえっ！
んあっ、あああっ、イク、イクイク、イっちゃうっ！
んああっ、イクううううう！

(SE:膣内射精)

んああっ……はあ、はあ、はあ、はあ……。
あっ……ああ……奥に熱いのいっぱい出てるっ……ダーリンの精液……。
はあっ……ん、んんっ……ダーリン……気持ち良かった？
ん……私も……良かった……。

(SE: チャイム音)

んふふ、昼休み、エッチで終わっちゃいそうだね。
もうちょっと時間あるから……しばらく、ギユってしてよっか……。
遅刻はしない程度に、ね……♡

(SE: 廊下ではしゃぐ女子の声とか? FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと鮎村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 6

(状況…部室でゲームをやってるふたり)

(SE: 格ゲーで殴る音 FI)

(位置…左・普)

そこ、そこそこ、ああんっ、すつごおい！

やっぱ、それ、イっちゃう、イっちゃっ……！

(SE: KOする音)

わあああああ！ イったあああああ！

(SE: トーウィンみたいな音)

(位置…中央・普)

わああ、凄い凄い、オタク君、あの状況から勝っちゃうわけ!!

いやあ、今日、部活のメンツ全員休みでさ、対戦相手求めてただけ……。

やっぱオタク君、なんでもゲーム強いよねえ……ほんとと凄い……！

このあーしが唯一完全敗北を認める相手、それがオタク君……。

いやあ……最初に会ったときからなーんも変わらないよねえ。

最初はオンのFPSでさ、まーったく素性とか知らなくてさ。

いやあ、野良で対戦して、歯が立たないぐらい完璧に負けちゃった。

チーム戦なのに、全員のカバーして、完璧な立ち回りされて、ぐうの音も出なかった。
んで、学校でたまたまゲームやってるの見て、うちのパソコン部誘って、やらせたらびっく
り。

あの時の野良ってオタク君!? ってなったもんねえ……。

いやあ……まさかクラスでまったく意識してなかったオタク君だったとは……。

いやはや、このあーしの目をもってしても見抜けなかったでござる……なんちって♡
あっこれから出会って、部活でも家でも色んなゲームで対戦してるけど、まだ勝てないんだも
ん。

いやあ、オタク君はあーしのししょーっす、おっす！

あははは、なんか最近格ゲーやってるから、そういうのハマってんだよね。

あはは、おっす、ししよー色々と教えてほしいっす！
なーんちゃって……でもお……。

(位置…左・密着 囁き)

えっちのししよーは、あーしだよねえ？

(位置…左・近)

ねえ……ししよー……って今日は呼びながらしてもいい？
なんか二人きりで部屋にいて、ゲームする姿みてたらカッコよく見えて……。
ムラムラしてきちゃった♡
というか、しちゃうから、もう我慢できない……えーいっ！

(SE:押し倒す音)

(状況…押し倒して上になった愛衣凜とキス)

(位置…中央・密着 囁き)

あはあ……ししよー……エロエロな弟子と、えっちの修行、しちやいましょうね……。
んちゅ……はむちゅ……んっ、んんうっ……はむちゅれる……。
んじゅるじゅる……まずはキスの修行……んれるじゅる……。
んふふっ……じゅるじゅる……はむちゅ……んれる……。
ほおら……舌、絡ませないと……だめだぞお、ししよー♡
はむちゅ、んじゅる、ちゅれる、んふう、じゅるじゅる……んれる……。
そうそう、んんっ、んんはあっ、んんあっ……んむちゅる……。
んふふ……格ゲーでコンボ決めるみたいに、んんっ、舌で連打……。
んじゅる、れるれる、んふう、右、左、上下、んんんじゅちゅぶ……。
ここで……んふう……強攻撃っ……んじゅるるるるるっ！
んちゅばあ……あは……れるろ……これがキス攻撃の基本だよお、ししよー♡
んふふ、お気に召してくれたみたいで良かった。
ま、これは軽いジャブなんだけどねえ……っど。

(SE:衣擦れ音)

あはは、やっぱ勃起してた……おちんぽ♡
それじゃ今度は連撃、いっちゃおっかなあ……。

はむちゅ……んちゅれる……お耳とちんぽいじり♡

(位置…右・密着 囁き)

(SE: 手コキ音)

はあむちゅ……れるれる……ししょー……ちんぽビクビクしっぱなし……。あははっ、めっちゃ気持ち良さそう……いいよ、もっと感じて……んちゅれる……。

はむちゅ……ちゅれるれる……ちゅばちゅば……。

んふふふ、なんか格ゲースティックみたい、ししょーちんぽ♡

ぐりぐり、うり、ぐりぐりぐりぐりい♡

あはっ、めっちゃ気持ち良さそうな声……やーい、ざあこ……♡

雑魚ちんぽ、いっぱいシコシコされてまちゅよお、んちゅ、ちゅ……。

(位置…左・密着 囁き)

それに、お耳も舐め舐めされて、あは、んちゅじゅる……抵抗できない情けないししょー♡あーしにこんなされて感じちゃう雑魚ちんぽでちゅもんねえ、やーいやーい♡

雑魚お耳と雑魚ちんぽのししょー可愛い……はむちゅ、んじゅる、れるれる……じゅる！

んちゅば、ちゅば……シコってたら手、べたべただあ……先走り、お漏らししちゃったんですねえ……。

いいでちゅよお……もーっと出しちゃいましょうねえ……。

んちゅる、じゅる、れるれる、んれる、じゅばじゅば……。

ちんぽビンビン、出したいんですか、ししょー……？

はい、それじゃあ……出すときは……おててじゃなくてえ……。

(状況…フェラをする愛衣凜)

(位置…中央・普)

こっちの口……お口まんこに出しましょうねえ……はあむ……。

んじゅる……んんうっ……濃厚ザーメン、いっぱい出せ出せ、雑魚ししょー♡

んんじゅる、れるれる、んじゅるちゅ、ちゅじゅるるっ……んんん！

どんどん味濃くなって、イキそう、いいですよ、ししょー出して……。

濃厚ザー汁、あーしの口まんこに出して、ぶっかけてえっ……？

んじゅるじゅる、んじゅるるるっ、ずちゅる、んじゅるれるっ……！！

イって、敗北ザーメン、出しちゃえ、出しちゃえっ……イっちゃえっ……！！

じゅる、じゅうじゅう、んくっ、んっ、んじゅぞぞぞぞぞぞっ！

(SE: 射精)

んんううっ、んふう、んじゅ、じゅる、じゅるるん、じゅるうううっ……！
んくっ……んくっ……んくっ……んんっ……。

(状況…ごっくんし終えて正常位エッチ)

んはあっっ……いーっぱい、出しちゃったねえ……ししよー♡

弟子のお口に、負け負けブリッとザーメン、出して悔しくないのかなあ？

あははっ……そうだね、悔しいねえ……。

じゃあ、リベンジマッチ、しちやおっか……。

いいよおん……ししよー……かかっておいでえ？

あーしとのえっちバトル、しちやおっか……。

(SE: 挿入音)

んっ、んはあっ、あっ、ああっ、入って……んんんんん！
すっご……めちゃんこデカイ……さっき出したのに……。

固いままで、すっごい回復力だよねえ、ししよーのちんぽ♡

それじゃ……どうぞお、ししよーのターンだから……。

ま、これでもあーしが勝つんだだけ……どおんっ!?

(SE: プiston音 中速)

あ、え、ちよ、い、今の変な声は、油断し……てえん♡

あっ、あああんう、そ、そんな速くしないで、んんううっ、あ、あああんっ！

普通の、正常位なのに、な、なんで、こ、こんな……。

こんな気持ちいいのおおんっ、このおちんぽお♡

ああっ、んあっ、ああっ、い、イっちゃっ、こんな簡単にイかされりゅうっ♡

あん、んああっ、おちんぽ、ししよーおちんぽ、な、なにこれ、しゅごいのお♡

(SE: プiston音 高速)

あっ、んあ、ああっ、やめ、ずんずん、やつ、やつ、ああっ、気持ちいいの、くる、きちゃ
う！

負ける、負けちゃううつ、ししょーちゃんぽに負かされるのおつ！
あつ、ああつ、あつ、んあつ、はあはあつ、あつ、んああ！

い、イクイク、イクつ、んつ、んん！
んんあああああああ！

(SE: 膣内射精)

あつ、ああああつ、出てりゅうう……おまんこにししょー精液、でてりゅうのお……♡
あ、ああつ、こんなすぐに、イカされちゃうなんて……。
こ、これで、一勝一敗……イーブンだね……。
よ、よーし……これでドローってことで、今日はおしまいに……。

(状況: 二回戦、バックでエッチ)

(位置: 中央・普)

(SE: 体勢を変える音)

えつ、ちょ、ししょー……な、なに……移動して……。

(SE: 挿入音)

んんんんにゃあああああ！
あ、ああ、そ、そんなまだするのおつ、あ、ああつ、ああああつ……！

(SE: プiston音 高速)

やつ、ひつ、やつ、んひやつ、ああつ、んはあつ、ああつ！
後ろから、そうやって、ズンズンするの、やつ、ダメダメなおう！
すぐに、またイっちゃつ、イカされるうつ、おまんこ負けちゃう！
今、精液注がれたら、敗北確定雑魚まんこになっちゃうつ、あつ、ああああ！
おつ、おおつ、んほつ、おおおん、ま、負けいや、負けちゃ、い、いやあんつ、おおおお！
負ける、負けちゃう、負けまんこ、おまんこ敗北確定、勝利精液びゅーびゅーで負けりゅの
お♡
おおつ、んおつ、おほ、おほおおんつ、イグ、イグイグ、イッグつ！
イグウウウウン、おほおおおおおおおん♡

(SE: 膣内射精)

おっ、おおっ、おおおおっ……で、でてりゅ……まんこに負けの印、ドロドロ勝利確定精液
でてりゅう……♡
おおおっ、おほ、おほおん、ししよーには……えっちでも勝てないによお……。
で、でも、今度は……勝つもん……絶対勝つから……。
でも、今日は、たいあり……でした……うぐう……。

(SE: ユールズみたいなゲーム音 FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■ シーン 7

(状況…誰もいない放課後の教室内で椅子に座るオタク君と見ている二人)

(SE…運動部が活動する音 E1)

(位置…理音右・愛衣凜左 普)

B オタク君、あのさあ……そろそろはつきりさせておきたいんよねえ……。

A うん、私も……言った手前って考えてたけど、やっぱ気持ちの整理つかないし。

(演技…二人同時に)

ねえ、どっちが好きなの!?

B いやあ、あーしはさあ、ぶっちゃけ、どっちでもいいんだけどお。

A 気になるんだもん、本音を言おうと……どっちが好きなのか。

B いやありおってば、器小さい?!

A な、なっ……愛衣凜だって、裏で話してたときは気にしてたくせに!

B まあ、そりゃねえ……あーしはオタク君とラブラブちゅっちゅ独り占めできるならしたいっ。

A わ、私だって、そりゃ、ふたりきりで……色々したいもん……。

B ははーん、りおってばムツツリ♡

A なっ、ち、ちがっ、そういうえっちな意味とかじゃなくて!

B はいはい、したいくせに! だから放課後、オタク君呼び出して聞き出そうとしたんだよ。

B えっちなこととして、どっちが好きなのか確かめよう、って。

A う……ううっ……そ、そうよっ……私も独占欲あるんだからっ!

B あはは、素直になって可愛い♡

A いいもんっ……オタク君、動かないで、ジッとして……。

(位置…理音・右 密着囁き)

A んふうう……ふううう……耳元で囁いて気持ちよくしてあげるから……。

B あっ、ずるっ……りお抜け駆け!

(位置…愛衣凜・左 密着囁き)

B あーしもしっかりお耳ご奉仕してあげるんだから♡

A 愛衣凜、やるよ……ふううう……。
B りよ！ ふうう、ふうう、ふううう……。
A オタク君……お耳、敏感になってない？
B うん、あいらちがいっぱい気持ちよくしてあげてるからね……。
A んふうう……ふうう……ほら、息吹きかけてるだけで、身体ビクビクしてる……。
B もうこれだけじゃ満足できない身体にあいらちがしちゃったねえ……？
A ん……そう……かも……私たちがオタク君のこと、開発しちゃったかも。
B あははっ……やーっぱりおはムツツリ、開発とか知ってるんじゃーん♡
A うっ……も、もう茶化さないの……。
B それじゃ、オタク君、次は……舐めちゃうねえ……。

(状況…ふたりで耳舐め)

B んれる……んちゅれる……ちゅば……ちゅぶ……。
A はむちゅ……気持ちよくしてあげるからね……んちゅれる……んはあむちゅれる……。
B んふふ、耳舐められすぎて、聴力落ちてたらウケるゝんちゅれる……。
A そ、そうなの……んじゅる……じゅる……。
B あはは、そうなたら、あーしらが耳になってあげればいいんだよ……。
A それもそっか……一生傍にいて、支えてあげれば……んちゅれる……。
B あいらちがオタク君の耳になってあーがりゅ……はむちゅ、じゅるじゅる……。
A そ、それに、こうやってエッチなこともできるし……んむちゅれる……。
B んんうっ……そうそう、耳舐めご奉仕エッチ、しほーだい♡
A ん、んんっ、はっ、あああ……むじゅる……じゅるじゅる……。
B りおも舐めるの上手になってるし、あーしも、んんう、ほら弱いとこ、いくよお……。
B 耳の穴、奥のとこ……じゅるじゅるじゅるじゅるっ……。
A あっ、私もする……んっ、んじゅる……じゅるるるるっ……！
B んじゅぽんっ！ あは、全身ビクビクう、オタク君よっわあい……。♡
A んんっ……ねえ、愛衣凜、そろそろ……。
B そだね……それじゃあ……。

(SE：衣擦れ音)

(位置…理音右・愛衣凜左 普)

B んんしよ……教室で全裸ってのも乙なもんですなあ。
A なに言ってるんのよ、もお……。
B それじゃ、オタク君……おっぱい味わってねえ？

A 私らのおっぱいも、ちゃんと選ぶときの評価基準にしてよね……。

(状況…胸を押し付けて密着)

(位置…理音右・愛衣凛左 密着囁き)

A んっ……身体あつっ……はぁ……あぁっ……。

B りお、めっちゃエロい声出すじゃん……んんっ。

A だ、だって、乳首、こすれて……んはぁっ……あっ……。

B あははっ、それは、あいりも、んう、同じっ……。

A はぁはぁ……ねえ、どっちのおっぱいのがいい……？

B あいりのだよねえっ……りおよりもおっきいしっ……。

A おっぱいはおっきさじゃない、愛だっってオタク君が教えてくれたよ……んはぁっ……！

B それ、二次元の女の子にとって、でしょ？

A ねえオタク君……私のおっぱいの方が弾力あるし、いい形してるよ……？

A 愛衣凛のよりも小さいけど、十分大きいし……んあぁっ……！

B あぁん、もうもう、こんなおっぱいじゃ満足できないでしょー？

B ほらほら、りおのちっぱいに比べたらあーしのがいいって。

A それ、当社比ってやつでしようが、んんんっ！

B あはは、ま、そうとも言うー♡

A あぁんっ、も、もう、なんかおっぱい勝負じゃちが明かないかも……。

B そーだね……それじゃあ……。

(状況…Wオナニーで誘惑するふたり)

(位置…理音右・愛衣凛左 普)

B よいしょっと……やらしくおねだりして決めてもらおっか？

A んんうう……これこそ、私が不利じゃないのおっ……。

B あはは、ムツツリをオープンにすればいいんだよ……んっ！

(SE:クチュクチュ音)

B あは、やっぱ、めっちゃくちやくちゃっておまんこ言ってる。

A す……愛衣凛、そんな濡れてたの……。

B 当たり前じゃん……だって、オタク君と結婚したいし、赤ちゃんもほしいし♡

B ねえーオタク君、見てみて、このえっちおまんこ♡

B こんなに、あっ、はぁ、ヌルヌルのぐちよぐちよなんだよお……。

B オタク君の耳紙めて、おっぱい押し付けてたら、こんなになっちゃった♡
B だから、あーしを選んでえ……あいのギャルまんこに入れてえっ……？
A も、もうっ……私だって……んんうっ……。

A お、オタク君……み、見て……わ、私のお、おまんこっ……。
A その、あんま綺麗じゃないかもしれないけど、でも、オタク君のこと、ずっと欲しがってたの。

A 愛衣凜よりも、気持ちよくしてあげるから……滅茶苦茶にして、いいからあっ……！
A 好きにして……おまんこ、オタク君の好きにいじって、突っ込んで、中だしして、いいからあ……。

A はあはあ、あっ、んんっ、出ちゃう……えっちなこと言ってるから、愛液、いっぱい出っ……。

B わああ……りおもやればできるじゃん……やーっぱ変態さんだあ♡

A ううっ……そ、そうよ……私はオタク君専用の変態なんだからっ……！

B あはは、それじゃ、んんっ、あいらたち、全員変態さんだね……♡

B ああっ、もう、一回イキたい……ねえ、オタク君、見て……あいのオナニー見てて？
A う、うん、私も……我慢できない……はあはあ……あっ、あああっ……！

(SE: 軽く潮を吹く音)

B やっぱ、ぶしゅぶしゅ言って、軽くイって、ああ、んお、おっ、おほおんっ♡

A おおっ、んお、おおっ、ほおんっ、おおっ、これ、出ちゃう、音、んほお♡

B いいじゃんいいじゃん、オホ声出して、盛大にイっちゃおっ♡

A おっ、んのおっ、おほ、おおっ、おおんっ！

B ほらほら、見て、あいらたち、二人とも、んんおおん、出ちゃうとこっ……！

A おっ、おおっ、で、でりゅ、出ちゃうっ、イクイクイクウ！

B んほおおんっ、見ててね、ダブル、潮、吹きいんう、んほおおおおお！

(SE: 潮吹の音)

A おっ、おおっ……おほおんっ……で、でりゅ……あ、ああっ……。

B き、気持ち、いいっ……あ、あああっ……それに、んんう、オタク君にぶっかけちゃった♡

A ああ、私たちのえっちなおつゆ、いっぱい……おちんちんにもかかって……。

B あはは……すっご……これは舐めてあげないとね……。

A んんっ、すっごい匂い……おちんちん……なんか男臭い……。

B オタク君以外のちんぽしか触ったことも、嗅いだこともないけどねーん♡
A ん、ちゅ……れる……んちゅ……ちゅば……。
B んふふ、二人で出したおしる舐めて、お口奉仕ってへんたーい♡
A んんんっ……いいじゃない……別に変態でも……。
B りおはやーっと認めたねえ……ちゅぷちゅぷ……んちゅれるれる……。
B れちゅる……んふう……それじゃ啞えちやおっかな……はあむちゅ……。

(状況…愛衣凜がフェラ、理音が玉舐め)

A ああ、愛衣凜抜け駆けっ……！
B んふふふ、じゅる、じゅるじゅるじゅる……！
A 私だって……キンタマ舐めるもんっ……はも、んじゅる、じゅるじゅるっ……！
B んふふ、じゅるるるっ、じゅるるるっ、イっていいよ、オタク君っ……。
A んんう、いっぱい出して……あっつい精液、出してえっ……！
A んんう、キンタマせり上がって、ああっ、きゃんっ！
B んっ、んっ、んっ、んっ、んん、んんん！！

(SE：射精)

B んんっ、ん、いっば、んんう、んじゅる、じゅるじゅるじゅる……。
A ああ……お口に出して……私も、ねえ、愛衣凜、私もっ……！
B んん、んんっ……はい、それじゃ、りおも……。
A はむちゅ……じゅる……奥に残ったの、吸うっ……んじゅぞぞぞぞ！
A じゅるるるん、じゅぞぞっ、じゅるるるん、じゅううううう、んぽん！
A はあはあ……んんっ、まだ残ってっ……きゃっ……！
B あはは、顔にも出されちゃったねえっ……？
A んんん……そうだけど……私、まだ足りない……。
B そうだねえ……あいりも、まだまだ……だから……よいしょっと！

(位置…愛衣凜・中央 普)

(SE：体勢を変える音)

A ああん、また抜け駆け！
B いいじゃんいいじゃん、すぐにりおもできるから……んんんううう！

(状況…愛衣凜が騎乗位で挿入)

(SE:挿入)

B ああんっ……よーやく入った……オタク君の……うん、ダーリンちんぽ♡
A ううっ……私だっと思ったのに……もお……。
B 嫉妬深いりおはほっというえ……それじゃ、あーしが動くからあ……んん！
A もお……私、また乳首舐めるから……んちゅ……。
B あはは、いいね、ダーリンの乳首責めつつ、こっちは騎乗位で……んはあっ！

(状況: 騎乗位されつつ、理音には乳首舐め)

(位置: 理音・右 密着)

A んちゅれるれる……気持ちいい、おまんこよりも乳首舐め、いいよね？
B んなことないって……あっ、あああっ、おつきくなってるうっ……中で、ビクついてえ
っー。
A んちゅれる……ほら、私の乳首舐めがいいんだ……はむちゅ……んちゅれる……。
B んんうん、そんなことないってば、ほらほら、おまんこ、きゅうきゅうー！
A んちゅれる、ちょ、そんな腰ぐりぐり動かしたら……。
B ああん、この体勢、好きに動けるから好きい……ああっ、んっ、んんっ、んああんっ！
B はあはあ、やっぱあっ……気持ちよすぎ……ダーリンちんぽ、気持ちよすぎなおん！
B お、おおっ、んほおっ、おおおんっ、んっ、んおっ、おほおおん♡
A ま、負けない……んちゅ、れる、ちゅばちゅば、んちゅれる……！
B お、おっ、おおっ、おほ、おほほっ、おほおんっ、イク、イクイク、おちんぽでイクう！
A んんっちゅれる、出して、ほら、まだ出して……んちゅうううっ！
B おおおおん、奥、当たってイクっううう、んんほおおおお！

(SE:射精)

B おっ、おおおっ……おほおんっ……でてりゅう、熱いのいっぱい出てりゅう……。
B こ、これ、こんなにびゅうびゅう奥に出されたら、孕みゅ、赤ちゃんできちゃうう……。
A んちゅば……ううっ……も、もう、次は私の番なんだからっ！

(状況: 理音が後背騎乗位、愛衣凜が乳首舐め)

(位置: 理音中央・愛衣凜左 愛衣凜だけ密着 理音 普)

A んんんん!!お尻が見える格好で、上からしてあげるっ！
B もお……イってる余韻に浸らせてくれないんだから、りおは……。

(SE: 挿入)

A あ、あああつ、んあつ、はあはあ、ああつ、んんんっ！

B ダーリンもいったばっかなのに大変でちゅねえ……ほおら、おっぱいちゅばちゅばしちゅおー？

A あ、こ、こらあ、ダ、ダーリンは今私と愛し合ってるのぉ！

B いいもんねえ、赤ちゃんはいつでもおっぱい吸いたいでちゅもんねえ♡

A も、もおっ……んっ、んんっ、んはあつ、あつ、ああつ、ダーリン、こっち集中してえ！

A パンパンって突いていいからあ、赤ちゃんの部屋、いっぱいおちんちんの先でノックしてえんー！

B あはは、はあい、赤ちゃんダーリンはあいりママのおっぱいもちゅうちゅうちまちょうねえ。

A あつ、あああんっ、奥、当たってるう、んお、おっ、おお、おほっ、おおっ、おおおん！

B んふふ、おっぱいちゅうちゅうしながら腰振って偉い偉い、ダーリンえらいでちゅよ♡

A おおっ、おっ、んおっ、おほおんっ、イクイクイクう、おまんこイクウ！

B はい、りおもいつちゃうから、ダーリンも白いおしっこ、出しちゃいましようねえ……。
A おおおおんっ、イク、イク、中に、おまんこに出して、赤ちゃんの種出してえっ！

A ダーリンの子ども、産みたい、孕ませて、着床まんこ、一発孕ませ妊娠汁出してえええ！
B ああん、ほらイケ、イケイケイケ、出しちゃえ♡

A ああつ、イク、イクイクイクイクっ、イツ、クウウウウウウ！

(状況: 3人同時に絶頂)

(SE: 射精)

A んのほおおおおおおううう、おっ、おおおおううう♡

B ああん……いっぱい出てる……しゅごいですねえ……しーしーいっぱいできまきたねえ？

A ん、んんん、あああ……も、もう、限界……はああああ……。

A んんんっ、ダーリンの精液、おまんこいっぱい、お腹もタプタプに……。

B あはは、お疲れエ、りお……。

A ん、愛衣凜も……いっぱい気持ち良さそうだった……。

B うん、もちろん、めちゃくちゃ良かったよお♡

A あはは……なら……もう三人で結婚……だね……？

B うんうん、どっちが上とか下とか、好きとかなしでいこ……？
A ねっ……ダーリン……？

(演技…二人同時に)

全員で幸せになろうね……♡

(SE:チャイム音 FO)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■EX シーン1

(状況…オタク君の部屋に入るふたり)

(SE…ドアを開いて閉じる音)

(SE: 歩く音)

(位置…理音 右 愛衣凜 左 普)

B おっじゃましーす、ここがオタク君の部屋ねえ……。

A 久しぶりに入っただけ……あんま変わってない……。

B ええっ、りおってば入ったことあるの!? ずーるーいー!

A いや、そりゃ、子どもの頃? ほんとちっちゃい頃。

B それでも入ったことあるのはズルなの! あいりも呼んでよお!

A そりゃ、あんた、まだ知り合いじゃないし呼べないでしょうに……。

B あはは、それもそっか!

A でも、変わってないのはいいよね……なんか安心する……。

(SE: 歩く音)

B ねえねえ、オタク君、これなーに?

A あっ、なっつ、あのフィギアまだ持ってたんだ。

B ふうん、子どもの頃から持ってるんだあ、へえ。

A うんうん、これ限定品だーって当時から自慢しててさ、何度も聞いてたんだから。

B へえ……ちょっとしつれーい……。

(SE: フィギアを触る音)

B うっわっ、えっろ! これパンツまでしつかり作られてるじゃん!

A そうそう、パンツの作り込みが重要でって語ってた。

B うわあ……スジまでしつかりあるじゃん……オタク君、こういうの好きなのお?

B 子どもの頃からこれ好きって相当なエロエロチャイルドなわけだ。

A 私もそれ思ってた……こいつってばやっぱスケベなんだって……。

B いやあ、そのおかげであーしらとのエッチも捗るわけんだけどねえ♡

A まあ、それはそうかもしれない……。

B あーしはこういうのわかんないけど……って、あっ……!!

A ちょ、愛衣凜、なに体勢崩して……。

(SE:床に倒れる音)

(SE:なにか壊れる音)

B いっつゝ……もおどじっちゃった。

A 私の方に倒れこまないでよ……こっちまで倒れたじゃない……。

B めんい、めんご、りお、サンキュー……って……ん？

B あれ、オタク君のフィギアはどこに……あ。

A あ、あああ……愛衣凜、な、なにしてんのっ……！

B あはは……なーんか倒れた拍子に……壊しちゃった、てへぺろ♡

A てへぺろ、じゃないわよっ！ これ、オタク君の宝物ってさっき説明……。

(SE:机ドン音)

A ひうっ！ あ、ああ……こうなると思ったあっ……！

B く、な、なに、オタク君、どったの、机叩いちゃうなんてさあ？

B いつもと違うじゃーん？ ほらほら、笑って〜ダーリン……。

(SE:机ドン音)

B ひうっ！ ガ、ガチギレ……やっぱあ……。

A も、もうとにかく謝るよ、愛衣凜っ！

B う、うん、ごめんね、オタク君、大事なものの……。

A お馬鹿！ 土下座よ！ こうなると、土下座しても許してくれるかわからないんだからー。

B えええっ……たかがフィギアで……。

(SE:机ドン音)

B ひうっ……！

A 馬鹿っ、火に油を注ぐ行為を……。

B あ、あははーオタク君、そんなにヒートアップしないで……えっ……。

B 全裸で土下座して謝れ……？ あはは、オタク君冗談きつ……。

A 早く脱ぐよ、愛衣凜！

B えっ、ちょ、えええええええええ〜！

(SE:衣擦れ音)

(SE: 素肌で床に座る音)

(位置: 理音・愛衣凜 中央・普)

(状況: 全裸で土下座するふたり)

A この度は申し訳ございませんでしたっ……！

B でした……。

A 私たちのせいで大事な宝物を壊してしまいました、深く反省しております。

B 反省しています。

A だから、どうぞお怒りを収めてください……。

B 収めてくださ……。

B って、なんじゃこりゃあああああ！

B なんであいらたちが土下座、しかも全裸なの！

A 馬鹿ツちゃんとしなないとっと酷いんだから！

A 私が昔、同じようなことしたとき、これ以上だったんだよ。

A 親が止めに入るまで、許してくれなくて泣くまで土下座！

A そのあと、いかに作品が素晴らしいかの説明を半日ずーっとして……。

B ひゅ………！

A だから、これで収まるなら御の字だっって言ってんの！

A はい、もう一度、ごめんなさいっ！

B ご、ごめんなさい……。

B うう、オタク君、ほんとごめんってばあ、弁償するからあ……。

A ば……共に時間を過ごした家族みたいなファイギアを弁償とか言うなあ……。

B あっ……あははーなんちゃってえ……。

(SE: 机ドン音)

B ひいう、そ、その机ドン、やめようねー？

A ど、どうしたら許してくれる、オタク君……？

B うんうん、あーしらなんでもするからさ！

A できることなら、ね！ なんでもするから……。

A うん、うん、そのまま見せつけるように謝罪オナニー……。

A 謝罪オナニー!!

A な、なあっ……で、でも本気で言ってるんだよね、それ……。

B ちよいちよいちよい、りお、あんたがいつもツツコンでとめる立場でしょー!!

A こうなったら無理……やるしかないよ、愛衣凜……。

B なんか妙に諦めがちだし！

A はい、足開いて、ごめんなさいって言いながら、オナニーするよ……。
B う、ううっ……なんであირりがこんな屈辱的なあ……。

(状況…Z開脚をして見せつけるようなオナニーをする二人)

(位置変わらず)

A そ、それじゃ、やります……謝罪……オナニー……。
B ううう……ご、ごめんなさい……オタク君……。
A んっ……はあっ……あっ、んんっ……。
B み、見ないでえ……あირり、恥ずかしいよお……。
B いつもは、んんう、見せるなんてなんともないのに、どうして……。
A あっ、はあっ、んんっ、自分でするのなんて、慣れてないから……あんま上手にできない。
B りお、もっと、指、動かさないと……んんっ……。

(SE: オナニーする音 くちゅ音はいれなくても)

A こ、こう……？ んっ、んんんんっ……！
B そうそう、そんな感じで……はあはあ……うっ、んんっ……！
A お、オタク君……ごめんなさい、私たち、酷いことしちゃった……。
B ご、ごめんね、オタク君……もうあんなことしないから……。
A 私たちの謝罪オナニーで許してください……あっ、はあっ……んんっ……！
B り、りお……なんかえっちな声になってない……？
A そ、そんなことない……それ言うなら、愛衣凜だって……濡れてきてるよ……。
B え、うそ、そんなこと……。

(SE: くちゅくちゅ音)

B んんううっ、や、やば……濡れちゃってる……。
A 私も、あっ、はあんっ……濡れてきてるの……。
B あは、りお、おまんこからくちゅってやらしい音出てる……。
A んんっ、だ、だって、そうしないと謝ってないように思われちゃう……。
A お、オタク君、ごめんね、下の口、泣いてるから許して……。
B うんうん、あირりも……泣いちゃってるの、だから……んあっ……！
B 指入れて、もっと恥ずかしい音出すね……んんんっ！
A そうだね、オタク君、聞いてて……やっ、あっ、んんっ……！

(SE: やらに激しいくちゅくちゅ音)

A はあはあっ……ああっ、聞こえる？ おまんこくちゅくちゅ聞こえる？
B ああんっ、ほしい、ほしいよお、オタク君ちんぽ、ほしいよおっ……！
A 愛衣凜、これ、謝罪オナニーだからあっ、あっ、それはご褒美だよおっ……！
B で、でもお、自分の指じゃ、切なくて、悲しいのおっ……！
B オタク君、お願い、ちょうだい、ちんぽちょうだいっ……もう反省してるからあ！
B これ以上は、おかしくなっちゃうよおっ……！
A んんっうっ、わ、私も……欲しい……おちんちん……。
B おねがい……反省してるから……許してえ……。

(SE: 棚を開ける音)

(SE: がやいこそ探る音)

B ん、なに、してるの……オタク君……。
A 棚の中、なにかあるの……って……。
A それ……えっ……電マ？
B それと……デイルド……？
B な、なんで持つてるのさ、オタク君！
A 持つてもおかしくはなさそう……えっちなグッズだってそりやあるわけで……。
B いやいや、りお、なに納得してるの、割とおかしいよ！
B あーもーでも、わかつちゃう、この後の展開が！
A うん……許してないってことも……あとは……。
A そのオモチャでオナニーしろ……ってことだね……？
B ううっ……おちんぽ……ほしいのに……。

(SE: デイルドが腔入る音、ずぶずぶ的な)

(SE: 電マが起動する音、弱め)

B んんっううっ、入ってきてえっ……！
A あっ、ああっ、振動、いきなりクリに当てちゃっ……！
A はあっ、んんう、デイルドも動いて、うねうねって中でえっ……！
B んっ、んんん、あっ、ああっ、はあっ、あっ、ああっ……。
A いきなり強いのがきたら、だめだめ、私、んんっうううっ！
B あっ、ああんっ、あいりも、イっちゃう、いや、オモチャでイっちゃうのお！

A あっ、ああっ、んあっ、やっ、ああっ！
A ああっ、んんんう、イ、イクっ、イクうっ！

(SE:デイルドと電マが止まる音)

B え……えええ……？
A なんで、急にスイッチ、切っちゃうの……。
B うう、あとちょっとでイけるところだったのにっ……。
A も、もしかして、オタク君、これって……。

(SE:デイルドが動く音 低速)

(SE:電マが動く音 弱め)

A んんんんうっ、ま、また動いてっ……あっ、はあんっ！
B やっ、ああんっ、はあはあ、んんあっ……！
A こ、これ、イかせられない、オモチャいじめっ……やあんっ！
B あっ、ああっ、そ、そんな、そんなことって……んんん！
A なんか刺激が、さっきよりも弱くて、もどかしくてっ……。
A ああっ、気持ちいいけど、足りないっ、さっきのほしい……！
B ねえねえ、オタク君、お願いもつとちようだい、気持ちいいのちようだい！
B んんっ、こ、これじゃあイケない……生殺しだよ……あっ、はあんっ………！

(SE:デイルドが動く音 中速)

(SE:電マが動く音 中ぐらい)

B あああっ、そ、それ、それがいいのおっ、ウネウネ、中で気持ちいいのお！
A あっ、あああ、いっぱい震えて、クリに当たると、だ、だめっ………！
B はあんっ、イク、今度こそイっちゃう、イっちゃっ………！
A ああっ、私も、んんっ、い、イクっ……イクイクっ………！

(SE:デイルドと電マが止まる音)

A あああああああ……また、とまったあ………！
B ううううっ、す、寸止めなんて、酷いよう……。
B あーしら、イキたいのお、おねがい、オタクくうんっ！
A 限界、イ、イかせて……お願いイかせえっ………！

(SE: がやこそ探る音)

(SE: ガムテープを引っ張る音)

B えっ、ちょ、なに、ガムテープ取り出して……。
A なにするの、ちょ、オタク君っ……？

(状況: ガムテープで二人の足を拘束する)

B きゃっ、ちょ、ちょおっ、なんで足拘束するのおっ!?
A やっ、足、開きっぱで、あっうう、おまんこ丸見えで……。
B と、閉じれない……なんでこんな酷いこと……。
A 私たちが楽しんでるから、新しいお仕置きって、そ、そんな……。

(SE: デイルドが動く音 中速)

(SE: 電マが動く音 中ぐらい)

A んんんんううっ、ひやううっ、きゅ、急に、スイッチ入れないでえっ!
B ああっ、おまんこ、グイグイって、んあああっ!
A あああ、いい、いいのおっ、それ、いいのお、ブブブって振動いいのおっ!
B はあはあっ、んあっ、おまんこの中、すごいウネウネして、き、気持ちいいっ!
A もっと、お願いもっとしてっ、おまんこイかせてっ!
B イキたいっ、イキたいのおっ、ああっ、おまんこ、イかせてええっ!
A あっ、ああ、イク、イクイクイク、今度こそっ!
B イク、んんんう、イク、あいら、イツ……。

(SE: デイルドと電マが止まる音)

B ああああああああ、またああああ!
A ううっ、ひううっ……も、もうおかしくなっちゃう、おまんこ馬鹿になっちゃ……。。

(SE: デイルドが動く音 中速)

(SE: 電マが動く音 中ぐらい)

B んんんんん!
A ああああ、あっ、ああっ、いや、いや、また気持ちいいのが……。

(SE: デイルドと電マが止まる音)

A はああっ、また収まって……。
B あああっ、これ、いつまで続くのおっ……！
A ひぐっ……うう、許して、ごめんなさい、オタク君っ……。
B うううう、あいりたちが悪かったからあっ、もうこれ以上は許してえっ……！
A ごめんなさいっ……ひぐっ……大事な物壊して反省するどころか、感じてる変態でごめんなさいっ！

B 謝ることよりもおまんこ気持ちよくなるほうを優先した雑魚まんこのあいりたちが悪かったですう！

A だから、お願いします、お願い、もうなんでも言うこと聞くからっ！

B イかせてください、ううっ、お願いしますうううう！

(SE: デイルドが動く音 高速)

(SE: 電マが動く音 強い)

B あっ、あああっ、きた、きたのお、もう、無理無理無理い、おまんこ無理い！
A イきますっ、このままイクの、見てください、謝罪まんこ、泣くの、見てえっ！
A あ、ああっ、ごめん、なさいっ、ごめんなさい！
B あっ、ああっ、あっ、んあっ、おっ、おおっ、んほお、おおおうう♡
B おおおっ、雑魚まんこイグウ、イグのお、あいり雑魚だからイグのお、んほおおうう！
A おおおっ、私も、イクイクイク、おおっ、んおおおっ、おほおお♡

(状況: 二人同時に絶頂、潮吹き)

(演技: 以下の台詞は二人同時に左右から出る)

んほおおおおおおおうう♡

A おっ、おおっ……んほお……はああ……ようやく……イ、イけた……。
B や、やば、これ……我慢してたから、一気に気持ちいいのが……。
B で、出ちゃう……はうっつ、出ちゃ、んんんっ！

(SE: 潮吹き音)

A 私も、ああっ、出る……んはあっ……ああっ……。

(SE: 潮吹き音)

B あいりたち……これで許してもらえた……かな……？

A ご、ごめんなさい、オタク君……だから、もう……あ、ああでも……これ……。

B そ、そだね……たまには、こういうのいいかもって思っちゃったかも♡

A う、うん……たまには……ね……♡

オタクに優しいギャルの有栖川さんと飴村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR

■EX シーン2

(状況：風呂上りの三人が部屋に入ってくる)

(SE:ドアが開いて閉じる音)

(位置：理音右・愛衣凛・左 普)

- B ふはあああ、いやあ、いいお風呂だったねえ、りお。
- A なんで三人で入らなきゃいけないの……恥ずかしかったんだから。
- B いいじゃないじゃん、もうお互いの裸なんて飽きるほど見てるんだし。
- A そ、それはそうだけど……一緒に入るのはまた恥ずかしいんだってば！
- B りおってば、まーだそんなこと言っちゃって。
- A はあ……愛衣凛は羞恥心なさ過ぎ……。
- B だーってオタク君には見せたいし、りおの身体も見たいじゃん♡
- A もお……はあああ……なんだかオタク君よりもえっちじゃないの、愛衣凛ってば。
- B エッチ、すけっち、わんたっち、じょうとーう！

(SE：衣擦れ音)

- A ああん、こらこら、胸揉むなってえっ……！
- B はああっ、お風呂、入りたての匂い、いい匂いするなあ〜くんかくんか……。
- A やっ、もお、や、やめっ……。
- A やめなやめいっ！

(SE：ぐーんみたいなやつい)

- B わわっ、おっととと……もうノリ悪いなあ、りお。
- A 今日はエッチなことは控えめって言ったでしょ！
- A そういうのなしのお泊りってことだったんだから、なし！
- B ぶーぶー勢いに流されてしちゃうのもいいじゃん！
- A オタク君も匂い嗅がないっ！
- A 髪の毛も乾かして、気分もリラックスできたんだから、あとはベッドに入るだけ！
- A はい消灯、お休み、寝るのっ！

(SE：電気を消す音)

- B あっ！ もう……りおゆーずーなさすぎー！

A はい、ベッド入る……。

(状況…三人でベッドに入り密着する)

(SE: ベッドが軋む音)

(位置…理音右・愛衣凛左　ちょっと近)

A その代わり、三人で一緒に寝るって約束なんだから。

B まあ、それで手を打ちますか……はああ……エッチしたかったのになあ……。

B ま、オタク君と密着できるから、色々満喫できるけどお……んん……。

A あ、こら、愛衣凛、抜けがけズルい！

B んふふふオタク君もいい匂いだねえ……くんくん……。

A ちょ、ちよっとお……。

B りおも嗅ぎたかったら嗅げばいいのに……くんくん♡

A もう寝るの……寝なきゃいけないのっ！

B あははっ、もしかしたら、これはもう夢の中かも？

B 三人でイチャイチャしてるけど、実は全部現実じゃない……って感じでさ。

B りおも楽しんじゃおうよ……ね？

A うっ……ううっ……そ、それは……考えれば、イチャイチャするにはそれも……あり？

B あはは、それじゃ、きーまり！

B はい、オタク君……まずは耳元で囁いてあげるからね……。

A わ、私も……囁く……から……！　ちゃんと聞いてよっ！

(位置…理音右・愛衣凛左　密着)

(演技…以下、囁きながら喋る)

B お風呂上りのリラクスターイム……まずはゆっくり深呼吸……。

A 吸って……吐いて……吸って……吐いて……。

B そうそう、上手だよ、すううって吸い込んだら……。

A はああああ、って吐くの……そうすると気分が落ちつくから。

B いいね、オタク君……身体から力が抜ける。

A うん……緊張もほぐれてるし、そのペース……。

B それじゃ、次は……リラククスしたところで……お耳に息、吹きかけちゃいまーす♡

A そ、それ、逆にまた緊張しないっ……？

B いいのいいの、気持ちよくなれば。

A う、ううっ……エッチな気分にならないかなあ……それ……。

(SE:シートがこすれる音)

B はい、それじゃ息、吹きかけまーす♡
A い、行くよ……ふうふう……。
B んふふ、りおいしいね……ふうう、ふうう、ふううう……。
A ふうう……どう、くすぐったくない？ 変なところあったら言ってね……？
B ふううう……あはは、変じゃないもんね、気持ちいいもんね？
A んんん……ふっ、ふっ、ふっううう……。
B お耳、こしょこしょ……にしし、反応可愛い♡
A あ、愛衣凛ってば、抜け駆けズルイっ……！
A 私だって……息吹きかけただけじゃなくて、こしょこしょしたい……。
A こしょこしょ……こしょこしょ……オタク君、気持ちいい……？
B じゃ、今度はあーしが息、吹きかけよっと……ふうううう……。
B オタク君、耳の形綺麗だね……いつもはじっくり見てなかったけど……。
B んふううう……それになんだか美味しそうだよねえ……。
A そ、それは、また別の話で……こしょ、こしょ……もう、集中しなさいよ。
B ええ……こっちの方がやっぱおもしろくない？
B えっちな方がさ……んちゅ……。

(状況…耳を軽く啄みキスする愛衣凛と続く理音)

A ああっ……またそういうのが始まる……。
B んちゅ……りおも好きなくせに……ちゅ、ちゅ……。
A そ、それは、好きだけど……今はそうじゃなくて……ああもう……。
B んふふ、けーつきよく、こうなるんだよお、あーしたちは♡
B んちゅれる……オタク君、どう……気持ちいい？
A うう、んちゅ……私も気持ちよくするから……んちゅれる……。
B あは、両耳、舌で舐め舐めされて気持ちいいねえ、オタク君♡
A んちゅれる……どう、気持ちいい、ちゃんといい？
B れるれる……あは、ちゃーんとできてるって、んちゅれるれる。
A わ、私、未だにこういうの慣れてないのよっ……れるれるんちゅ……。
B れちゅ、んちゅれる、ん、んんっ……んはあ……はむちゅ……。
A んふふふ、好きだよ、オタク君……好き、大好き……。
B あーしも……んちゅれる……大好き……んちゅれる……。
A ずっと、一緒に……さ、三人で……んちゅれる……。
B んんふふ……そーだね、あーしら、三人でずーっと一緒にいようね……。

A んちゅれるれる……ずっとこうして……。

B うん、密着して……いつまでも離れないでいるんだから……。

A んちゅれろ、れろ……んはぁ……はぁ……。

B はい、耳舐めもオシマイ……♡

(状況…耳いじりおわり)

A んもう、えっちなのはこれきりだからね……？

B はいはい、わかりましたっば……ふぁぁぁ……んんん、なんか眠たくなっちゃった。

A それじゃ……ゆっくり深呼吸……。

B すううう……はぁぁぁ……すううう……はぁぁぁ……。

A 深呼吸、ゆっくり深呼吸して……リラックス……。

B そのまま、意識を落として……。

A ゆっくり、ゆっくり、ゆっくり……。

B 意識を落として……。

A また、明日……ね……？

B うん、また……明日……。

(SE: シーツがすすれる音)

オタクに優しいギャルの有栖川さんと鮎村さんは僕にだけエロすぎる！ ASMR